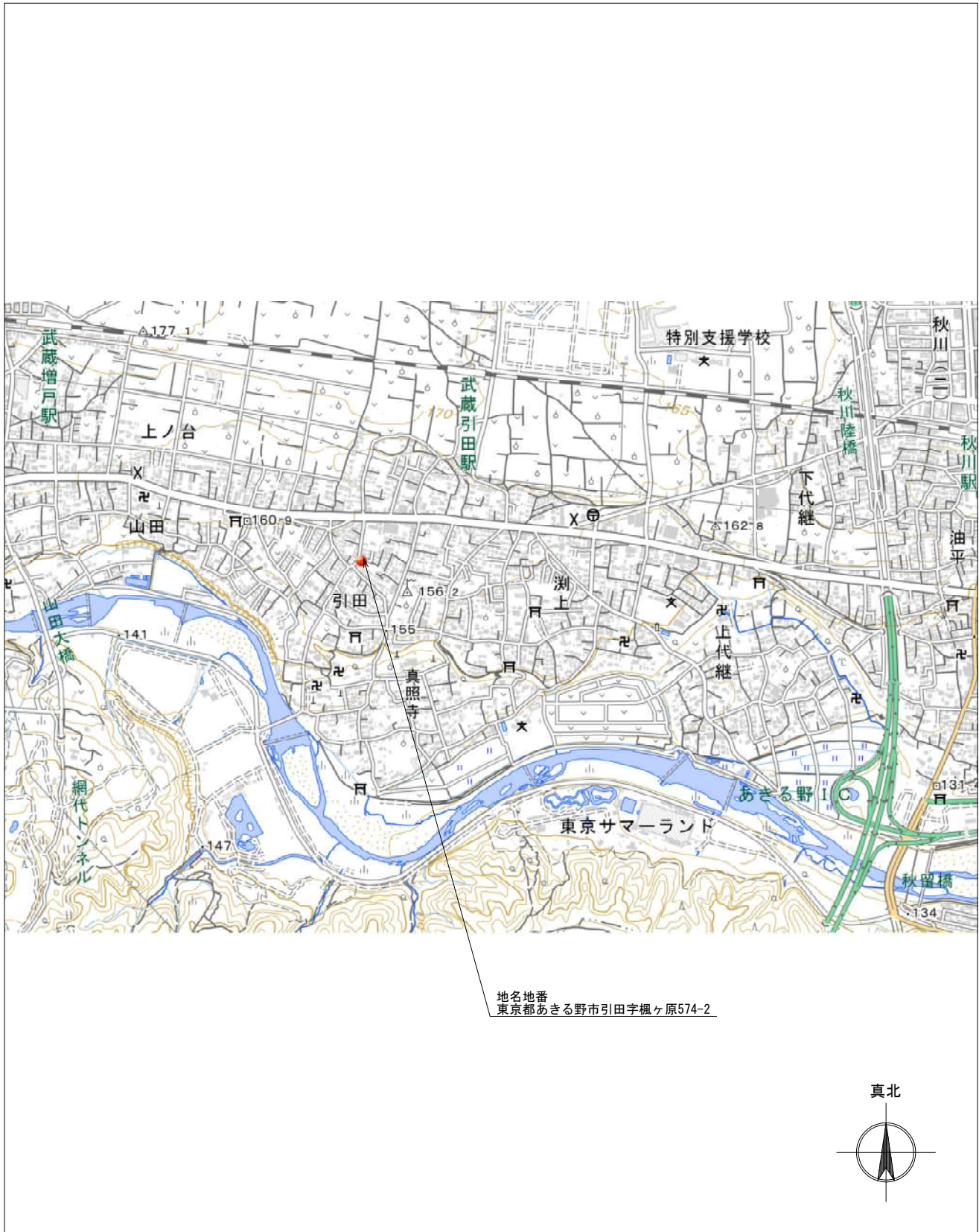



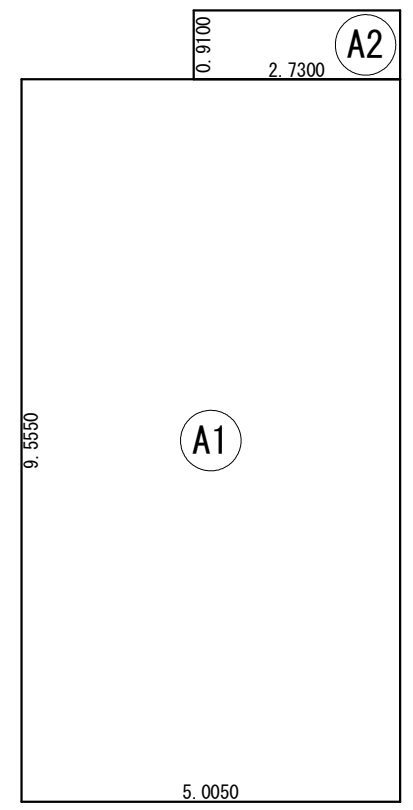
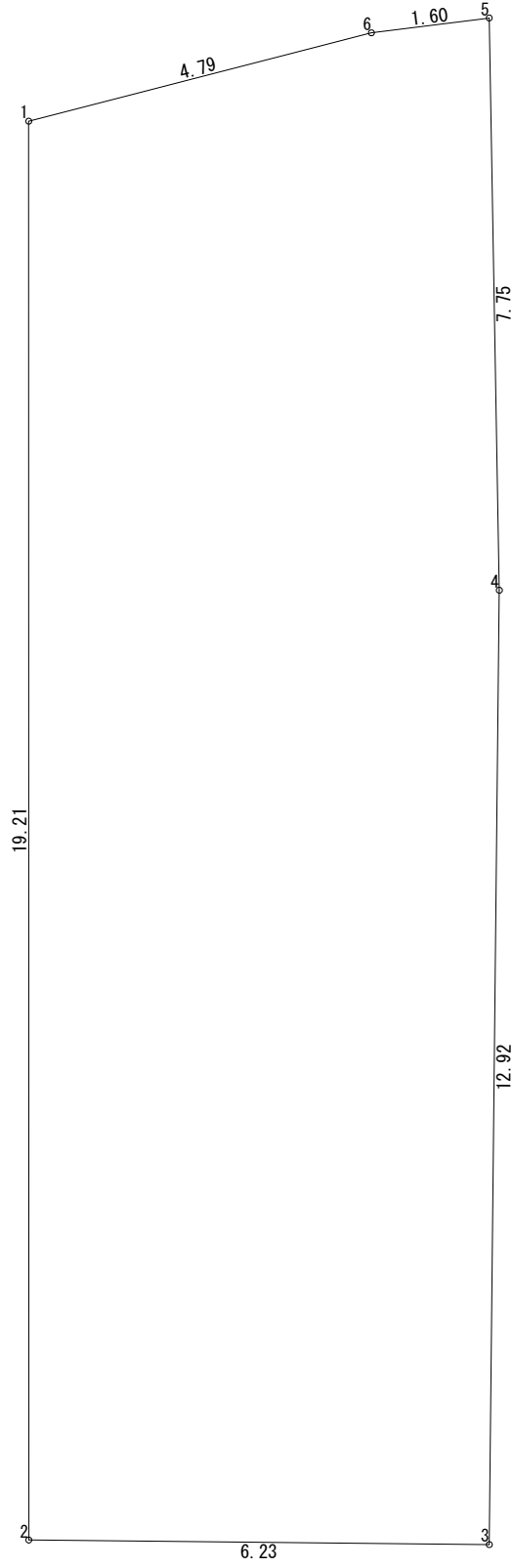
地番 東京都あきる野市引田字楓ヶ原574-2



 <b>水谷設計</b> 一級建築士事務所	東京都東大和市桜が丘1-1429-3 東京ユニオンガーデンC-209 TEL. 090-2652-8056 一級建築士事務所 登録第 64621号 一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号	DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
		水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H		あきる野市引田 574 C号棟 新築工事	
		DATE		豊泉	水谷	訂正日 H		DRAWING TITLE	SCALE	1
		R4. 04. 20						案内図		

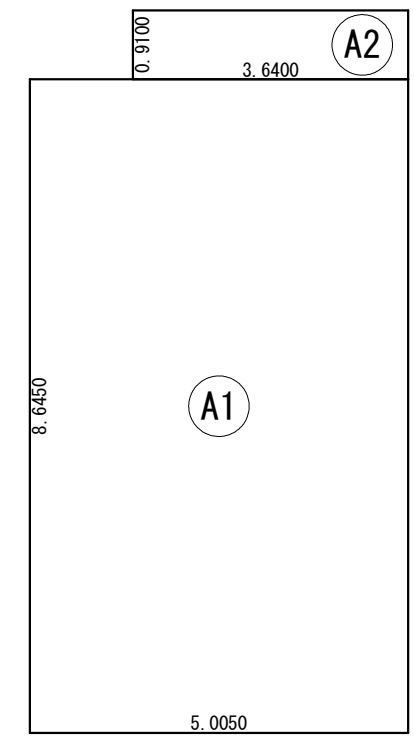


地名・地番	東京都あきる野市引田574	都市計画による制限		トータル面積表 m <sup>2</sup> (坪)		法35条の2による内装制限	
氏名	有限会社 東陽ネクステート 代表取締役 田村 慶二郎	用途地域	第一種低層住居専用地域	敷地面積	126.25	屋根	彩色無石綿スレート板葺 (不燃NM-2093)
住所	〒197-0827 東京都あきる野市油平172-1	高度地区	第一種高度地区	建築面積	50.30	軒裏	繊維混入けい酸カルシウム板712 (QF030RS-0164)
電話番号	042-533-2868	建蔽/容積	40/80	床面積 1F	46.58	外壁	サイディング貼 PC030BE-9201 内壁PB12.5mm
		防火指定	指定なし	床面積 2F	47.71	ハコモノ	防火認定 (DR-1552) FRP防水仕上
		その他地区	フラット35SA対応 (中間検査)			ガス	LPガス
				延べ床面積	94.29 (28.46)		※ 基礎は、RCベタ基礎 ※ 床下換気口は、基礎パッキンを使用 ※ 24時間換気扇は、第3種換気
				建ぺい率	(50.30/126.25) × 100		※ キッチン換気は、垂鉛鉄板またはステンレス鋼板φ0.5mm +ロックウール巻きφ50mmとする
				容積率	(94.29/126.25) × 100		※ キッチン回りには、PB15mm下地の上キッチンパッキン3mm 仕上げとし、火災予防条例に適合させる事



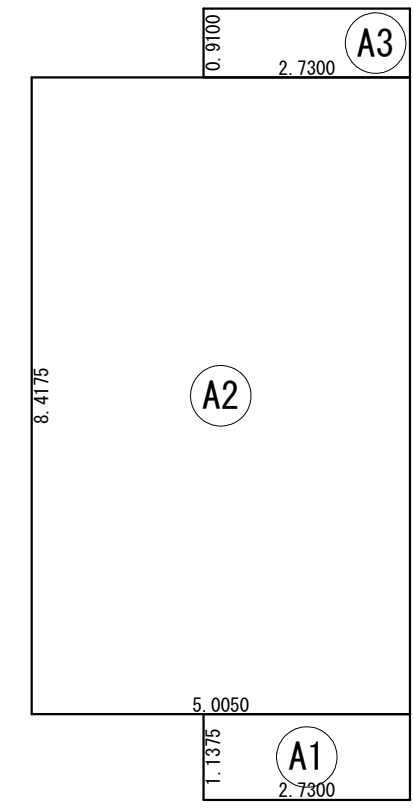
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	5.0050 × 9.5550	47.822775
(A2) 矩形	2.7300 × 0.9100	2.484300
面積 計(m <sup>2</sup> )		50.30
(坪)		15.18

建築面積求積図 S:1/100



形状	計算式	面積
(A1) 矩形	5.0050 × 8.6450	43.268225
(A2) 矩形	3.6400 × 0.9100	3.312400
面積 計(m <sup>2</sup> )		46.58
(坪)		14.06

1階 床面積求積図 S:1/100



形状	計算式	面積
(A1) 矩形	2.7300 × 1.1375	3.105375
(A2) 矩形	5.0050 × 8.4175	42.129587
(A3) 矩形	2.7300 × 0.9100	2.484300
面積 計(m <sup>2</sup> )		47.71
(坪)		14.40

2階 床面積求積図 S:1/100

番号	X座標 (m)	Y座標 (m)	X(n+1)-X(n-1)	倍面積 (m <sup>2</sup> )
1	-9.039	20.900	-4.638	-96.934200
2	-9.039	1.682	6.234	10.485588
3	-2.805	1.621	6.371	10.327391
4	-2.668	14.547	0.000	0.000000
5	-2.805	22.297	-1.733	-38.640701
6	-4.401	22.097	-6.234	-137.752698
基準	27.021	3.292	倍面積 計	-252.514620
敷地面積 (m <sup>2</sup> )				126.25

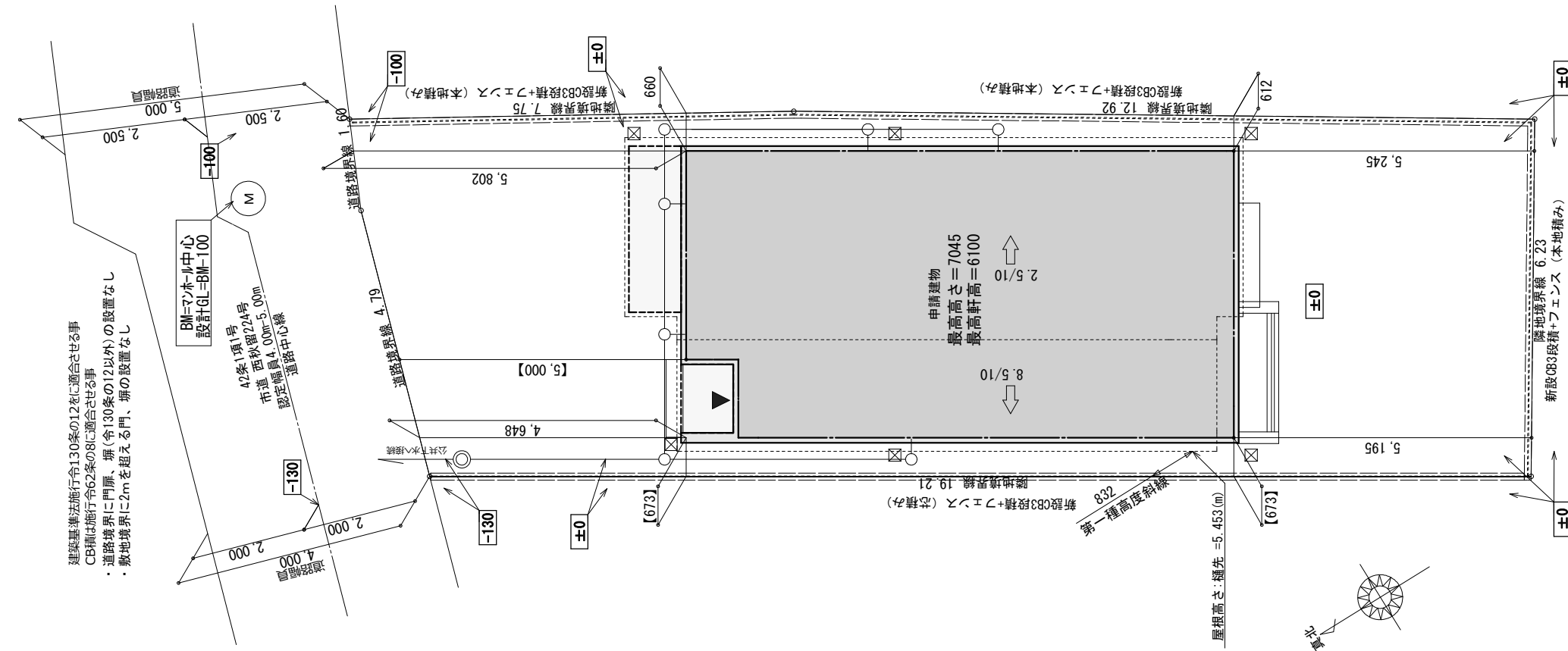
凡例

【000】 配置追出し寸法

樹	○	最終汚水樹
	⊗	最終雨水樹 (放流接続工有り)
	○	宅内汚水樹
	⊗	宅内雨水樹
設備	□	ガス外釜
	⊕	立水栓
	⊗	埋込散水栓
	Ⓜ	既存水道メーター
その他		

ガス事業法 第40条の4に適合させる事  
 水道法 第16条に適合させる事  
 下水道法 第10条第1項に適合させる事

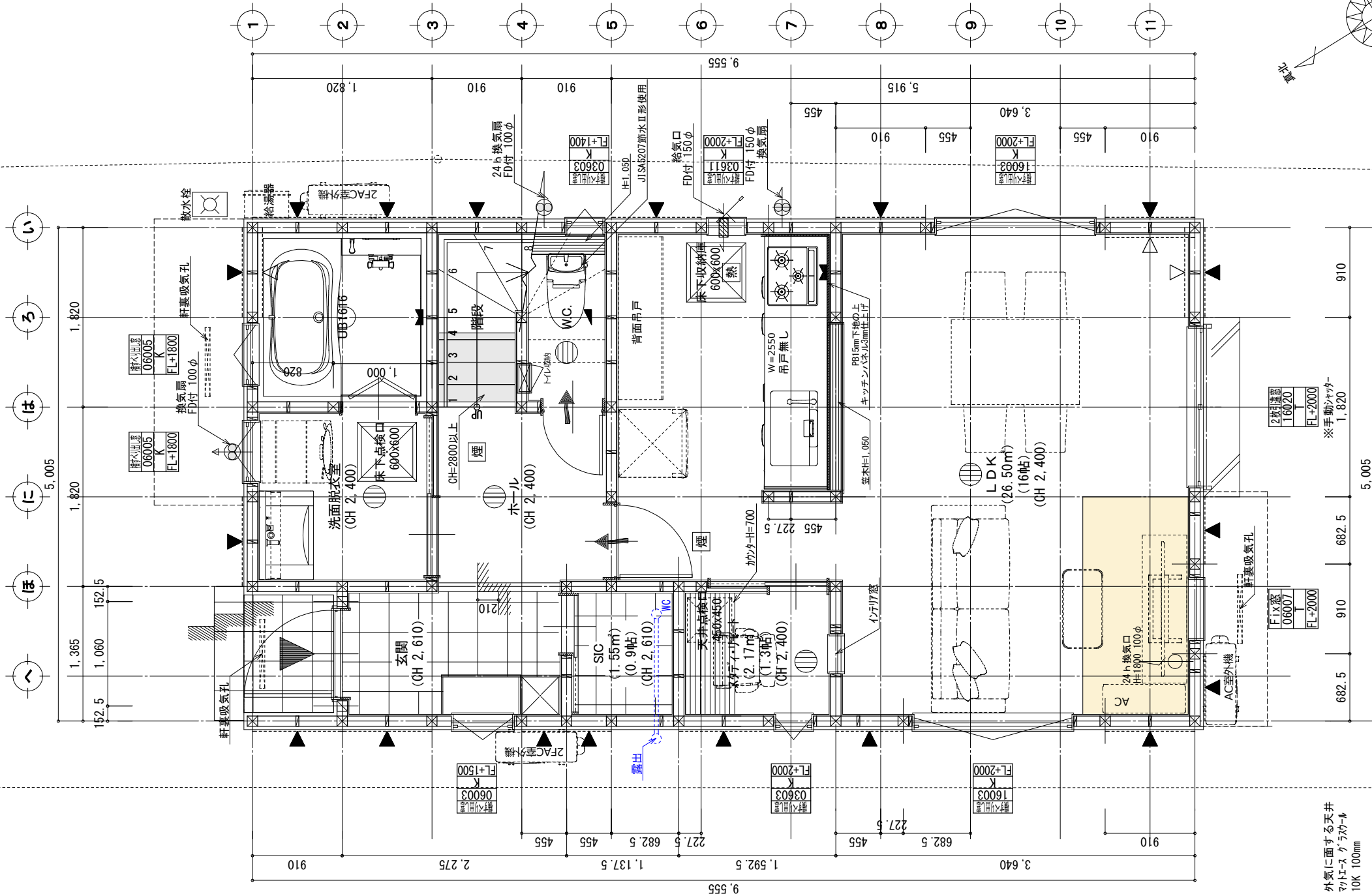
※CB積は施行令62条の8に適合させる事  
 ⊗ 雨水浸透樹 雨水は敷地内処理  
 排水管種：硬質塩化ビニル管  
 勾配：1/50～1/25  
 管径：100Φ



配置図 S : 1 / 100

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	SHEET NO
あきる野市引田 574 C号棟 新築工事	3
DRAWING TITLE	
配置図	SCALE



1階平面詳細図 S:1/50

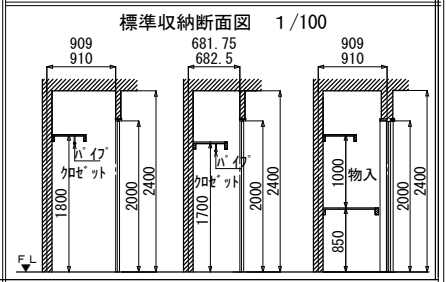
凡例	
⊗	通し柱に変わる柱の接合金物
⊠	管柱 105角 集成材
□	非構造柱 105角 集成材
(柱脚) (柱頭) 筋交シングル (45*90) 壁倍率2.0	
筋交ダブル (45*90) 壁倍率4.0	
▲ 大壁 構造面材9mm 壁倍率2.5	
△ 真壁 構造面材9mm 壁倍率2.5	
引違い	開口部の種類・形状
16511	W×H 寸法
T/網	ガラス種類 (種類は下記記号を参照)
*H=1800	窓取付天端 (表記の無いものはH=2000)
*手動シャッター	(防火設備)
*面格子	備考

ガラス記号	
T...	透明
K...	型板
網...	網入り防火設備
F T...	ワイメシ防火ガラス
防...	防犯ガラス
スリ...	スリガラス

法28条の2によるシックハウス対策	
天井裏等(小屋裏収納含む)	F☆☆☆☆
内装仕上	F☆☆☆☆
換気設備	1階:第3種換気設備 2階:第3種換気設備 (換気回数0.5回/h以上) 『常時運転を支持する旨を表示』
クロルピリホス	クロルピリホスの使用無し
24h換気扇100φ	(トイレ、浴室は基本24換気から除く)
24h換気扇100φ	
換気扇150φ	(シロッコファン)
換気扇100φ	
給気口100φ	コロナ・レンジフード使用時は開口する事とする
煙	(煙感知式) 住宅用火災警報器
熱	(熱感知式) 住宅用火災警報器
住宅用火災警報器設置位置 天井設置は、壁、又は梁から0.6m以上離れをとる。 壁設置は、天井から下方0.15m以上0.5m以内に設置する。 但し換気口等の吹き出し口から1.5m以上離れた位置とする。	
階段13段寸法(手摺 出幅100mm以内)	
蹴上:220.38mm 踏面:227.5mm 有効幅:750mm	

※給湯器の施工は給湯器の転倒防止  
告示1447号に適合させる事  
照明は全てLEDとする  
サッシ開口部=Low-E中空9mm  
日射遮蔽型:日射熱取得率0.40  
玄関戸=熱貫流率2.91W/(m<sup>2</sup>K)

(金物補強は新法による)  
特記なき出入口は段差無しとする  
建具(ドア)等の通気  
(開き戸はアンダーカット10mmとする)  
※ 施行令第46条チエツク済(筋違い計算)  
ガス・水道・電気のもーター位置は現場打合せの上決定すること。

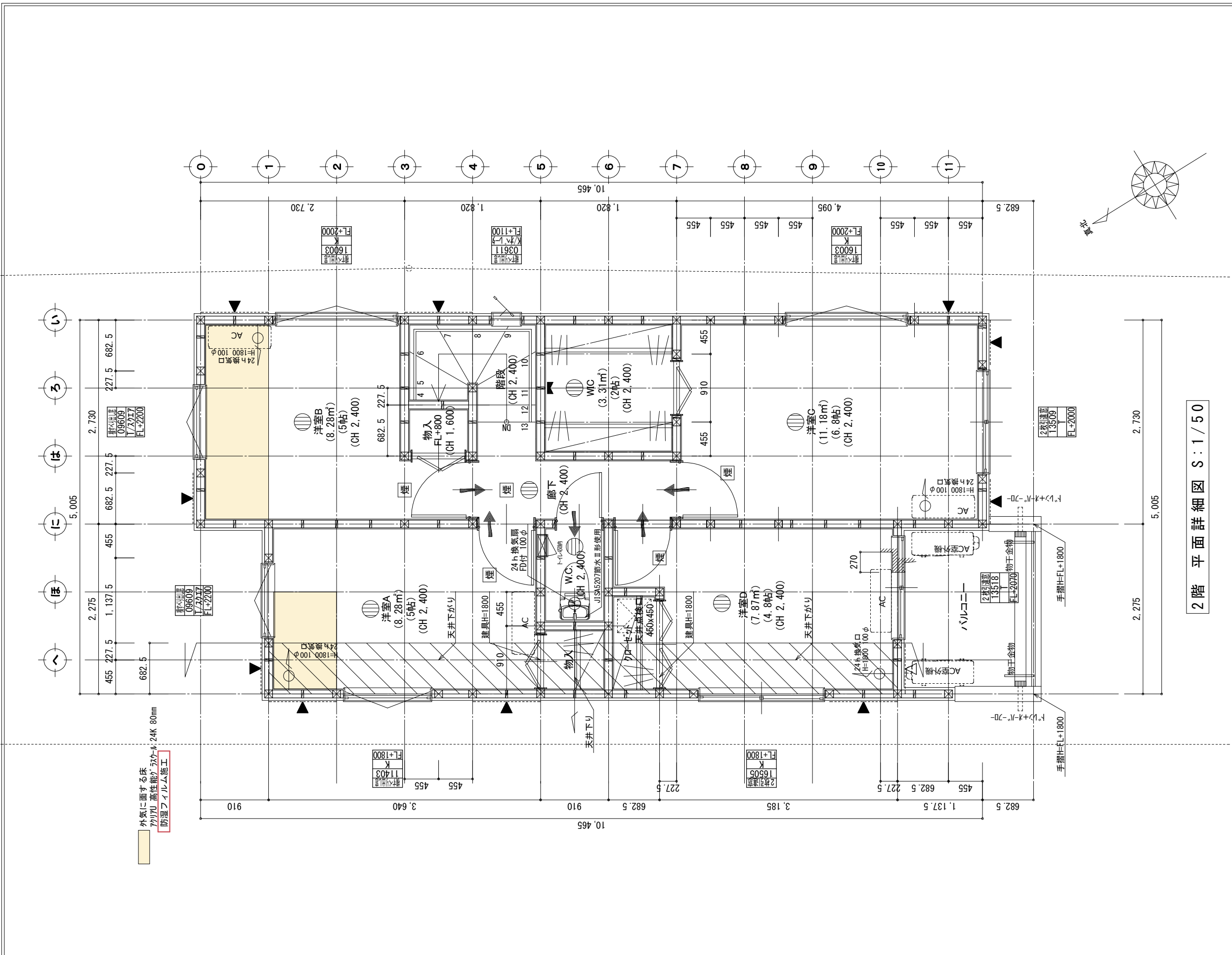


**水谷設計**  
一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3  
東京ユニオンガーデンC-209 TEL. 090-2652-8056  
一級建築士事務所 登録第 64621号  
一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	SHEET NO
あきる野市引田 574 C号棟 新築工事	4
DRAWING TITLE	SCALE
1階平面詳細図	S=1/50



凡例	
⊗	通し柱に変わる柱の接合金物
⊠	管柱 105角 集成材
□	非構造柱 105角 集成材
(柱脚) ◀ (柱頭)	筋交シングル (45*90) 壁倍率2.0
◀	筋交ダブル (45*90) 壁倍率4.0
▲	大壁 構造面材9mm 壁倍率2.5
△	真壁 構造面材9mm 壁倍率2.5

ガラス記号	
T...	透明
網...	網入り防火設備
防...	防犯ガラス
K...	型板
F T...	リフト防火ガラス
スリ...	スリガラス

法28条の2によるシックハウス対策	
天井裏等(小屋裏収納含む)	F☆☆☆☆
内装仕上	F☆☆☆☆
換気設備	1階: 第3種換気設備 2階: 第3種換気設備 (換気回数0.5回/h以上) 『常時運転を支持する旨を表示』
クロルピリホス	クロルピリホスの使用無し

24h換気扇100φ	(排気ファン) (トイレ、浴室は基本24換気から除く)
24h換気口100φ	
換気扇150φ	(シロッコファン)
換気扇100φ	
給気口100φ	コロナ・リンジフッド 使用時は開口する事とする

煙	(煙感知式) 住宅用火災警報器
熱	(熱感知式) 住宅用火災警報器

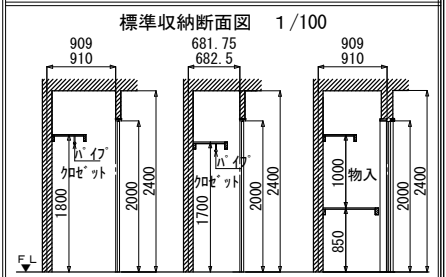
**住宅用火災警報器設置位置**  
 天井設置は、壁、又は梁から0.6m以上離れをとる。  
 壁設置は、天井から下方0.15m以上0.5m以内に設置する。  
 但し換気口等の吹き出し口から1.5m以上離れた位置とする。

照明は全てLEDとする  
 サッシ開口部=Low-E中空9mm  
 日射遮蔽型: 日射熱取得率0.40  
 玄関戸=熱貫流率2.91W/(mK)

(金物補強は新法による)  
 特記なき出入口は段差無しとする

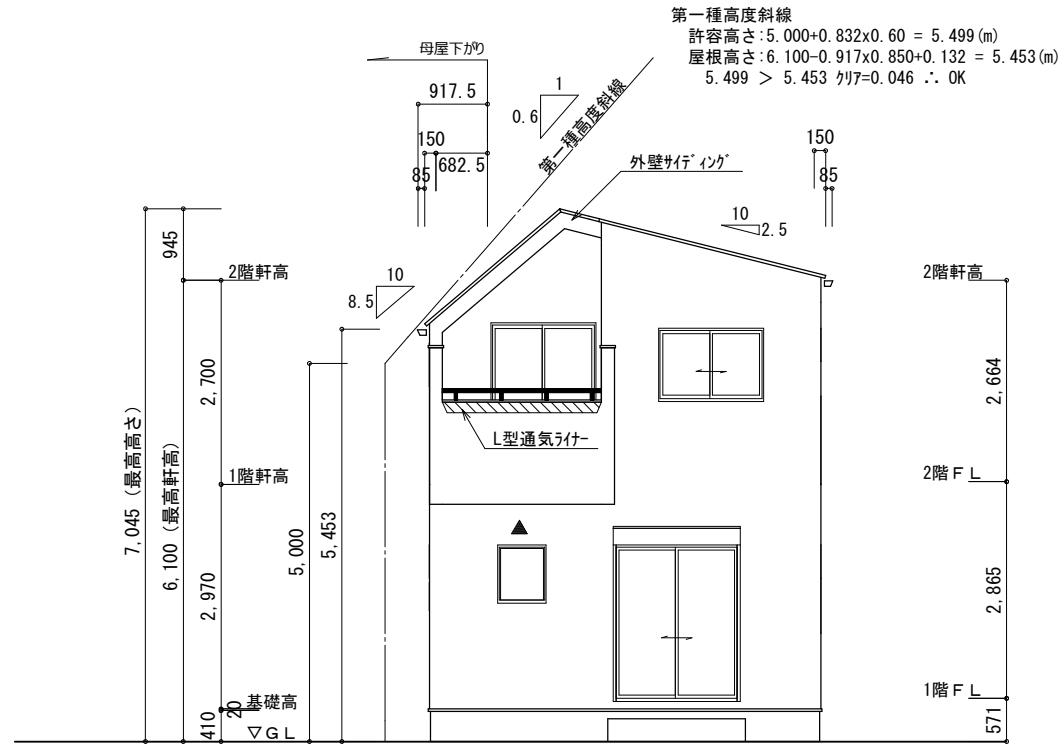
建具(ドア)等の通気  
 (開き戸はアンダーカット10mmとする)

※ 施行令第46条チェック済(防煙計算)  
 ガス・水道・電気のマーター位置は現場打合せの上決定すること。

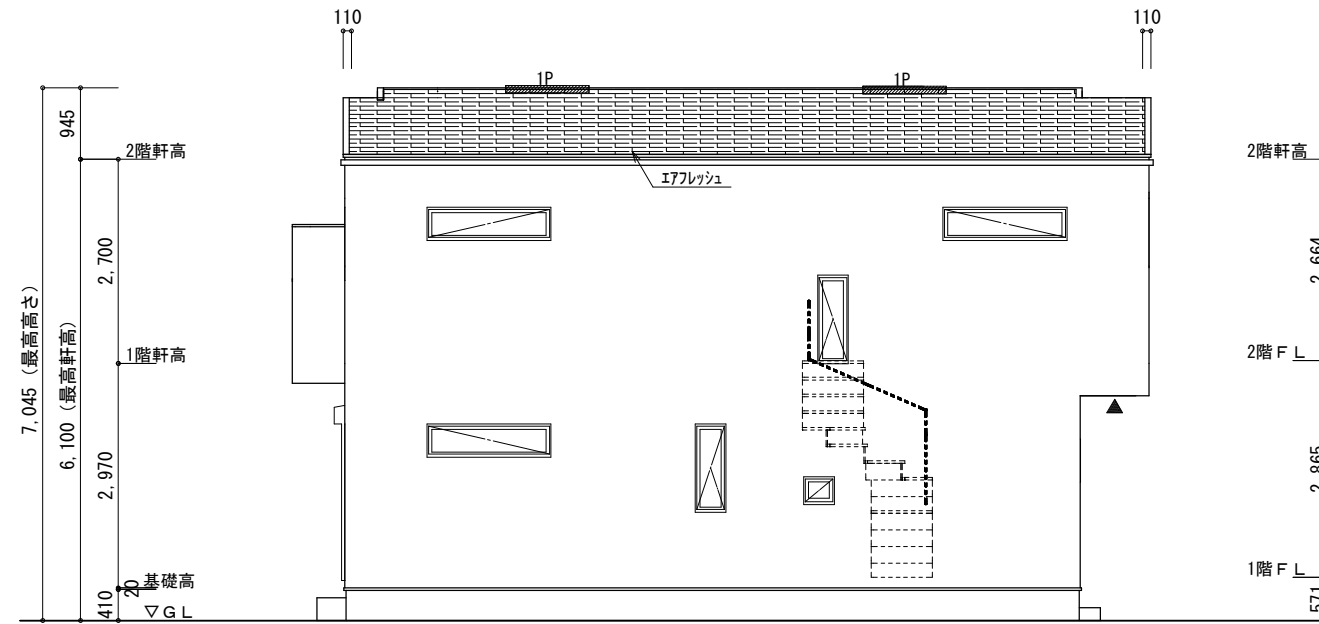


2階平面詳細図 S:1/50

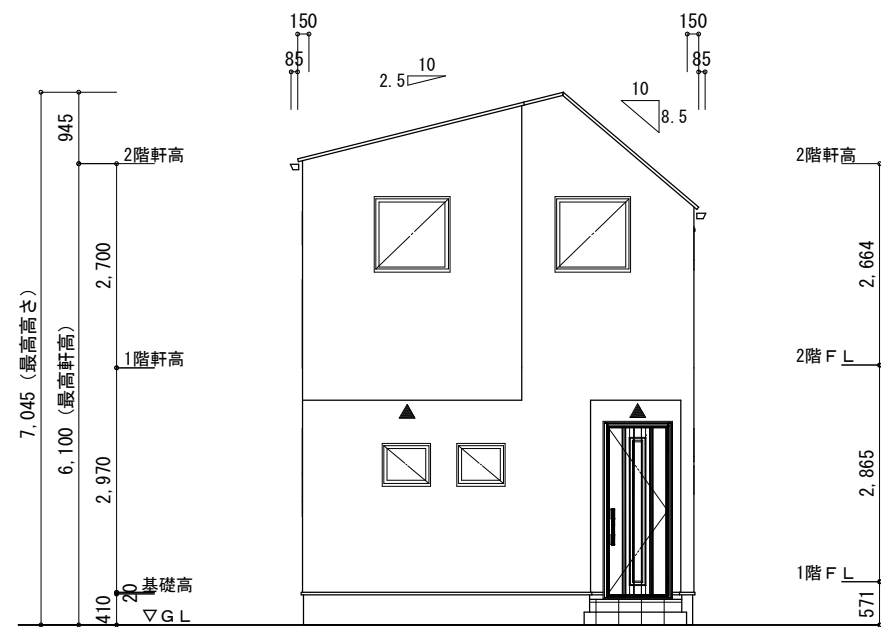




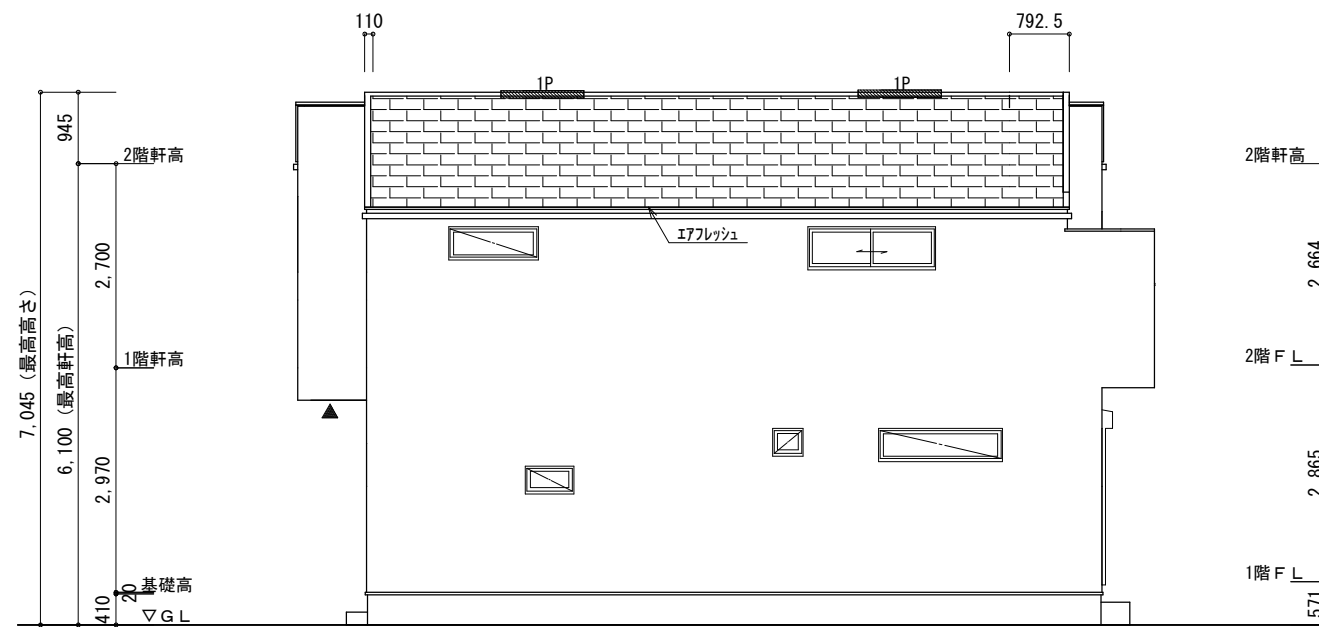
南側 立面図 S:1/100



東側 立面図 S:1/100



北側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100

基礎：べた基礎工法  
基礎立ち上がりH=410mm  
床下換気はキノパッキン仕様  
防腐・防蟻処理：  
地面から1m以内の外壁軸組

小屋裏換気計算 (2階屋根)

換気金物：エアフレッシュ NM-8697  
[L=1090mm・軒先側全面設置]  
(有効換気面積 0.0090㎡/㎡)  
天井面積の1/900以上設置

必要面積  $47.72 / 900 = 0.053 \dots A$

有効面積  $0.0078 \times 19.56 = 0.152 \dots B$

A < B ∴ OK

● ● ● 棟換気IP  
(有効排気面積0.017㎡/L=1090)

必要面積  $47.72 / 1600 = 0.0298 \dots A$

有効面積  $0.0169 \times 2 = 0.0338 \dots B$

A < B ∴ OK 2箇所設置

軒裏

▲ ● ● ● 軒裏吸気孔  
(神島化学 BK45)

バルコニー部分

● ● ● L型通気ライナー12  
(日本住環境)  
(有効換気面積 0.01㎡/個)  
天井面積の1/900以上設置

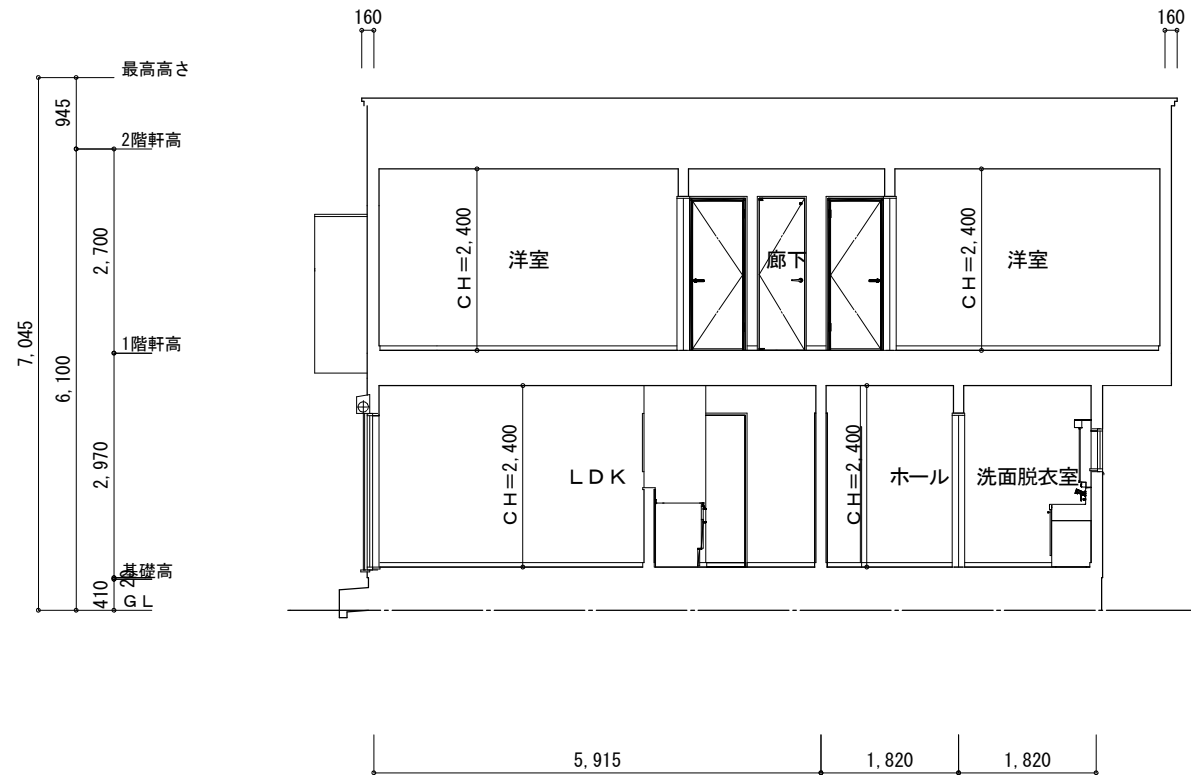
必要面積  $2.58 / 250 = 0.0103 \dots A$

有効面積  $0.01 \times 2 = 0.02 \dots B$

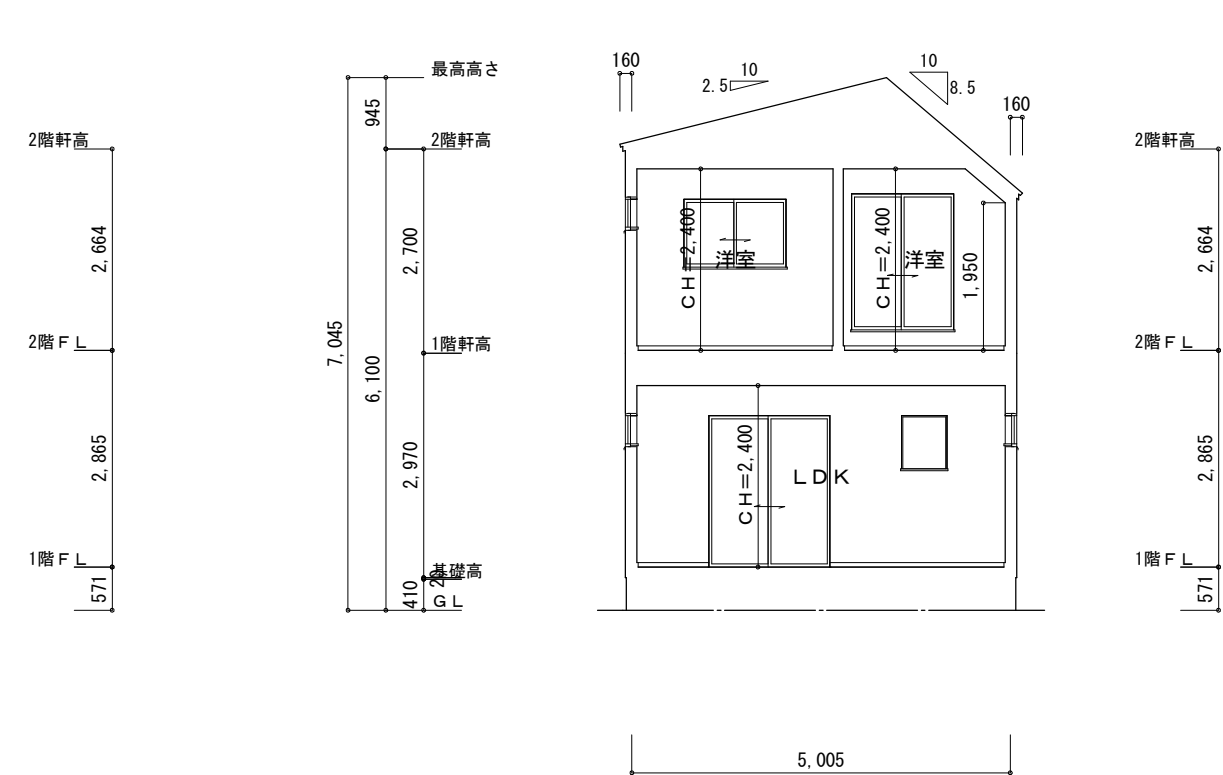
A < B ∴ OK 2箇所設置

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	DRAWING TITLE	SCALE
あきる野市引田 574 C号棟 新築工事	立面図	S=1/100



1面 断面図 S:1/100



2面 断面図 S:1/100



**水谷設計**  
一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3  
東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056  
一級建築士事務所 登録第 64621号  
一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4.04.20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	DRAWING TITLE	SCALE
あきる野市引田 574 C号棟 新築工事	断面図	S=1/100

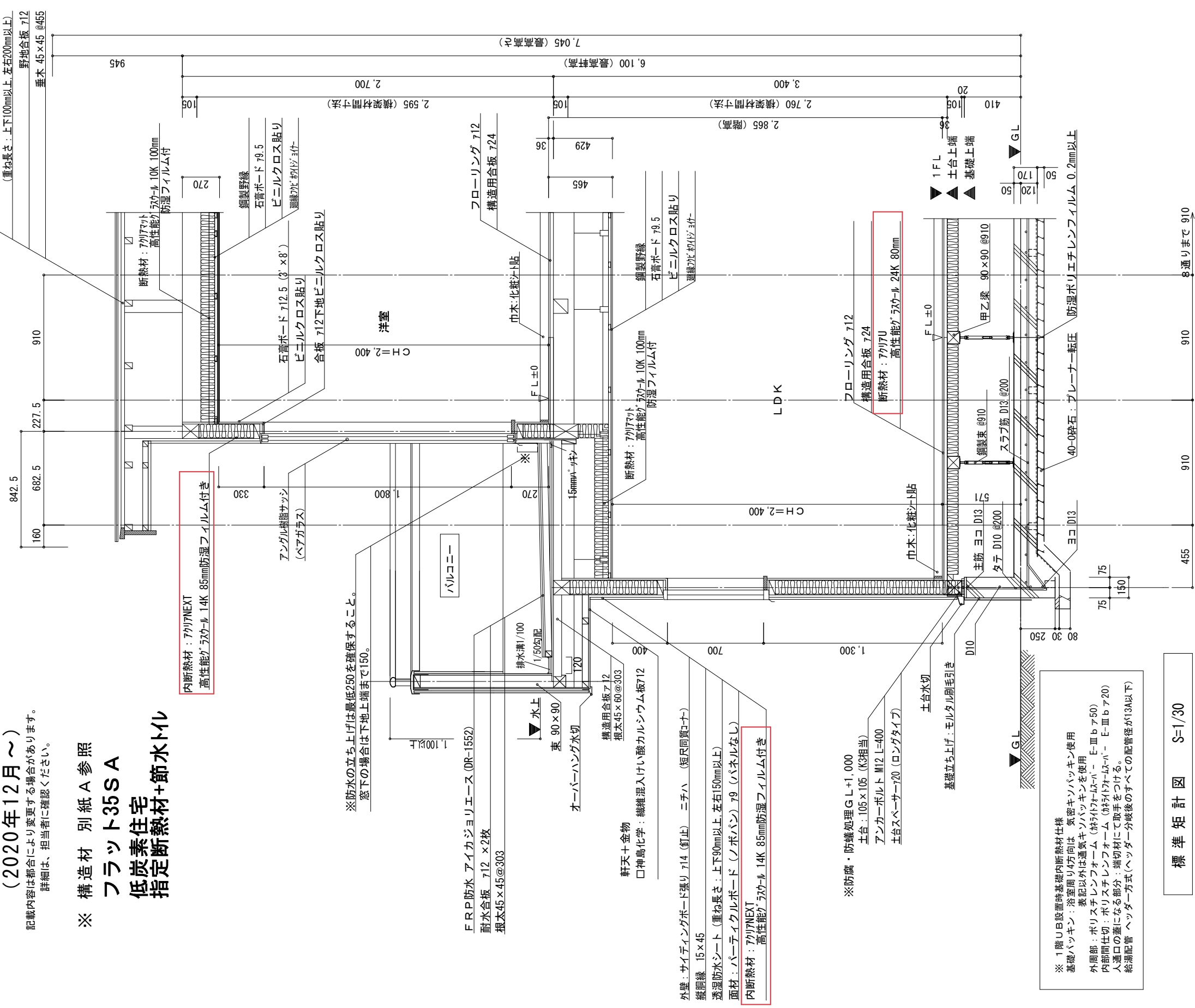
SHEET NO  
**7**

more 標準仕様  
2010シリーズ  
(2020年12月～)

記載内容は都合により変更する場合があります。  
詳細は、担当者にご確認ください。

※ 構造材 別紙 A 参照  
フラット3S A  
低炭素住宅  
指定断熱材+節水トイレ

K<sup>new</sup>  
屋根材  
グリシエイドクアッド (NM-2093) ア5.2mm(雪止付)  
アスファルトルーフィング 22kg  
(重ね長さ: 上下100mm以上、左右200mm以上)  
野地合板 712  
垂木 45×45 @455



内断熱材: 7カ7NEXT  
高性能グラスウール 14K 85mm防湿フィルム付き

※防水の立ち上げは最低250を確保すること。  
窓下の場合は下地上端まで150。

FRP防水 アイカジョリエース (DR-1552)  
耐水合板 712 ×2枚  
根本 45×45@303

外壁: サイディングボード張り 714 (釘止) ニチハ (短尺同質コナ)  
縦間線 15×45  
透湿防水シート (重ね長さ: 上下90mm以上、左右150mm以上)  
面材: パーテイクレルボード (ノボパン) 79 (パネルなし)

内断熱材: 7カ7NEXT  
高性能グラスウール 14K 85mm防湿フィルム付き

※防蟻・防蟻処理 G L +1.000  
土台: 105×105 (K3相当)  
アンカーボルト M12 L=400  
土台スペーサー 720 (ロングタイプ)

※ 1階以上設置時基礎内断熱材仕様  
基礎バツキン: 浴室周り4方向は、気密キソバツキンを使用  
表記以外は通気キソバツキンを使用  
外周部: ポリスチレンフォーム (特付付-A-A'-E-E'-III bア50)  
内周部: ポリスチレンフォーム (特付付-A-A'-E-E'-III bア20)  
人通口の蓋になる部分: 断熱材にて取手をつける。  
給湯配管 ヘッダー方式 (ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)

標準矩計図 S=1/30



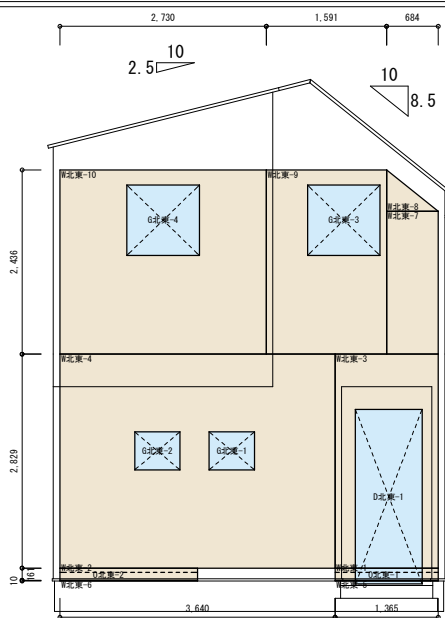
水谷設計  
一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3  
東京ユニオンガーデンC-209 TEL.090-2652-8056  
一級建築士事務所 登録第 64621号  
一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号

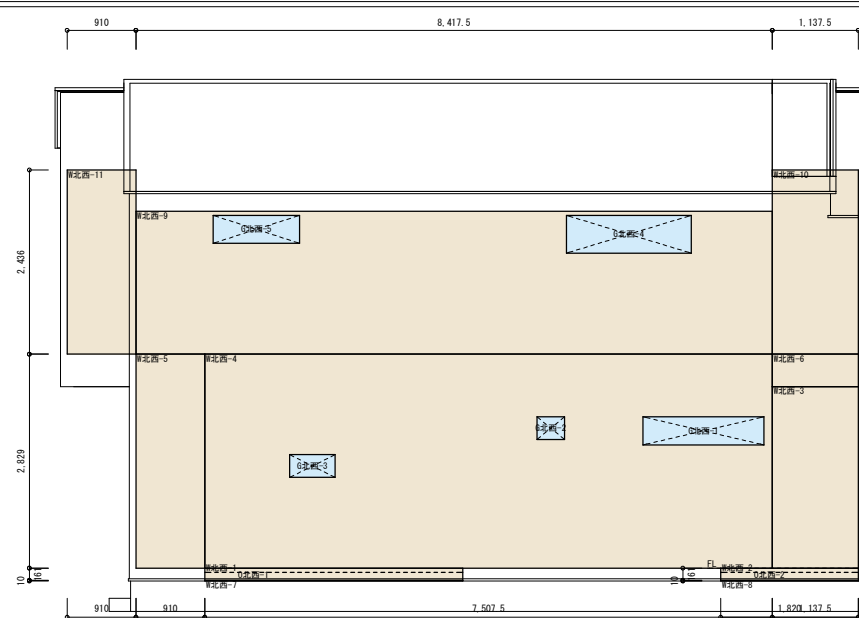
DRAWING BY	水谷 孝広	施工承諾	三鷹店	営業	水谷設計	設計	水谷	工事	訂正図面作成日	MEMO
DATE	R4.04.20								訂正日 H	
									訂正日 H	
									訂正日 H	

PROJECT TITLE	あきる野市引田 574 C号棟 新築工事		SHEET NO	8
DRAWING TITLE	矩計図	SCALE		



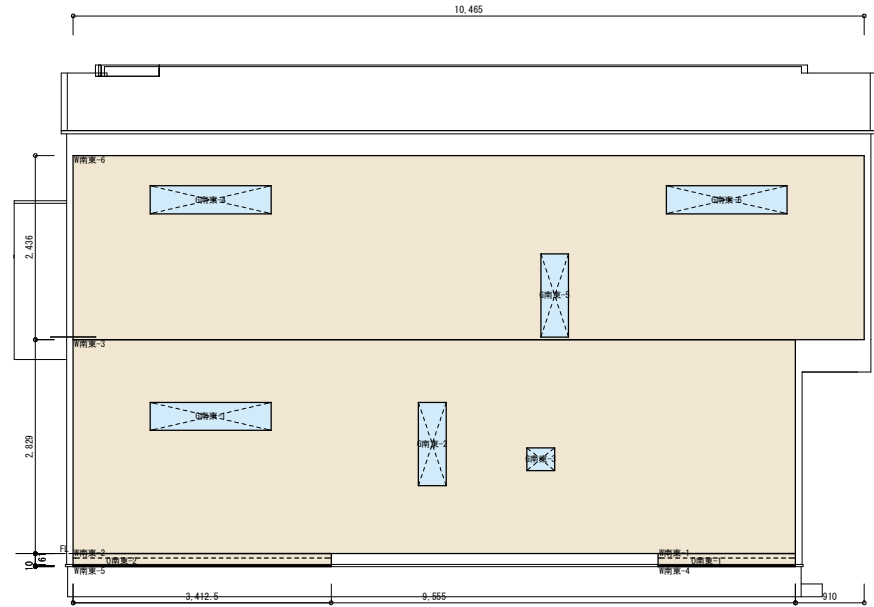


北東面 外皮見付図



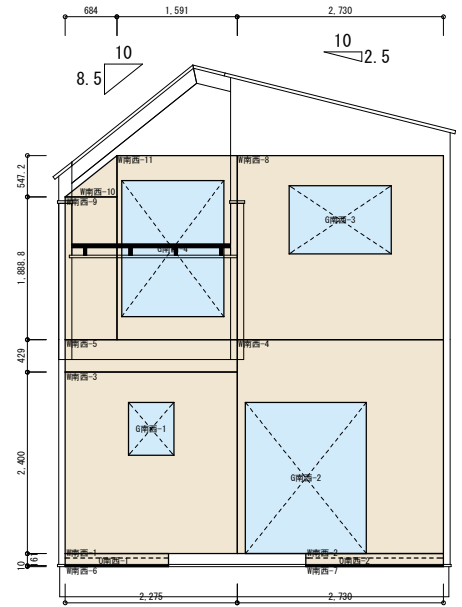
北西面 外皮見付図

北西1階-B



南東1階-B

南東面 外皮見付図



南西面 外皮見付図

北西面外皮面積表

階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m <sup>2</sup> ]	小計[m <sup>2</sup> ]	仕様		
2	W北西-11		0.9100 × 2.4360	2.2167	45.9775	外壁(1)		
2	W北西-10		1.1375 × 2.4360	2.7709				
2	W北西-9		8.4175 × 1.8888 - 1.2490	14.6499				
1	W北西-6		1.1375 × 0.4290	0.4879				
1	W北西-5		0.9100 × 2.8290	2.5743				
1	W北西-4		7.5075 × 2.8290 - 0.8820	20.3567				
1	W北西-3		1.1375 × 2.4000	2.7300				
1	W北西-1		3.4125 × 0.0560	0.1911				
1	W北西-7		3.4125 × 0.0100	0.0341			0.0341	外壁(4)
1	W北西-2		1.8200 × 0.0560	0.1019			0.1019	外壁(1)
1	W北西-8		1.8200 × 0.0100	0.0182	0.0182	外壁(2)		
1	O北西-1		3.4125 × 0.1050	0.3583	0.3583	土台(1)		
1	O北西-2		1.8200 × 0.1050	0.1911	0.1911	土台(2)		
2	G北西-5		1.1450 × 0.3700	0.4236	2.1301	窓(1)		
2	G北西-4		1.6500 × 0.5000	0.8250				
1	G北西-3		0.6000 × 0.3000	0.1800				
1	G北西-2		0.3650 × 0.3000	0.1095				
1	G北西-1		1.6000 × 0.3700	0.5920				
面積合計					48.8112			

北東面外皮面積表

階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m <sup>2</sup> ]	小計[m <sup>2</sup> ]	仕様		
2	W北東-10		0.6840 × 0.5472 ÷ 2	0.1871	21.6121	外壁(1)		
2	W北東-9		2.7300 × 2.4360 - 0.8930	5.7572				
2	W北東-8		1.5910 × 2.4360	3.8756				
2	W北東-7		0.6840 × 1.8888 - 1.2000	0.0919				
1	W北東-4		3.6400 × 2.8290 - 0.6000	9.6975				
1	W北東-3		1.3650 × 2.8290 - 2.0370	1.8245				
1	W北東-2		1.8200 × 0.0560	0.1019				
1	W北東-1		1.3650 × 0.0560	0.0764				
1	W北東-6		1.8200 × 0.0100	0.0182			0.0182	外壁(3)
1	W北東-5		1.3650 × 0.0100	0.0136			0.0136	外壁(4)
1	O北東-1		1.3650 × 0.1050	0.1433	0.1433	土台(2)		
1	O北東-2		1.8200 × 0.1050	0.1911	0.1911	土台(3)		
2	G北東-4		0.9600 × 0.9300	0.8928	2.3856	窓(1)		
2	G北東-3		0.9600 × 0.9300	0.8928				
1	G北東-2		0.6000 × 0.5000	0.3000				
1	G北東-1		0.6000 × 0.5000	0.3000				
1	D北東-1		0.8820 × 2.3100	2.0374			2.0374	ドア(1)
面積合計					26.4013			

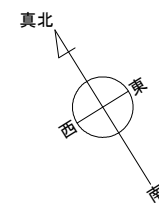
- 凡例
- W 外壁
  - G 窓
  - D ドア

南東面外皮面積表

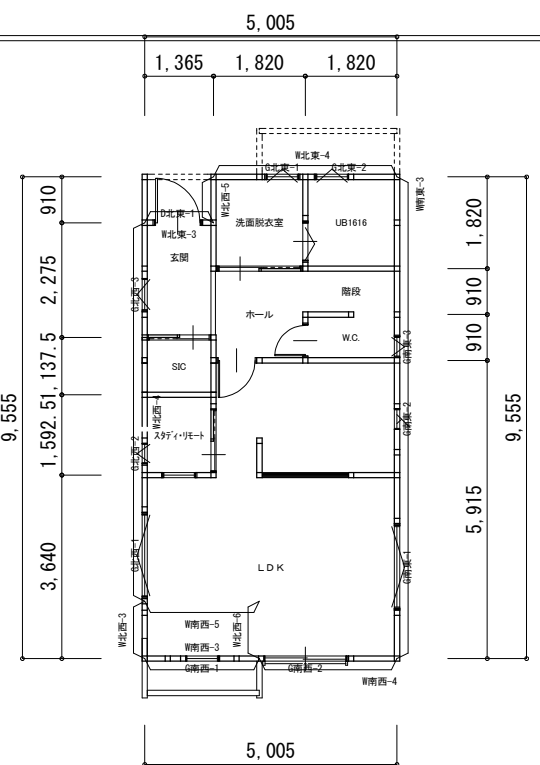
階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m <sup>2</sup> ]	小計[m <sup>2</sup> ]	仕様		
2	W南東-6		10.4650 × 2.4360 - 1.5860	23.9067	49.9356	外壁(1)		
1	W南東-3		9.5550 × 2.8290 - 1.1040	25.9270				
1	W南東-1		1.8200 × 0.0560	0.1019				
1	W南東-4		1.8200 × 0.0100	0.0182			0.0182	外壁(3)
1	W南東-2		3.4125 × 0.0560	0.1911			0.1911	外壁(1)
1	W南東-5		3.4125 × 0.0100	0.0341			0.0341	外壁(5)
1	O南東-1		1.8200 × 0.1050	0.1911			0.1911	土台(3)
1	O南東-2		3.4125 × 0.1050	0.3583			0.3583	土台(2)
2	G南東-6		1.6000 × 0.3700	0.5920			2.6885	窓(1)
2	G南東-5		0.3650 × 1.1000	0.4015				
2	G南東-4		1.6000 × 0.3700	0.5920				
1	G南東-3		0.3650 × 0.3000	0.1095				
1	G南東-2		0.3650 × 1.1000	0.4015				
1	G南東-1		1.6000 × 0.3700	0.5920				
面積合計					53.4169			

南西面外皮面積表

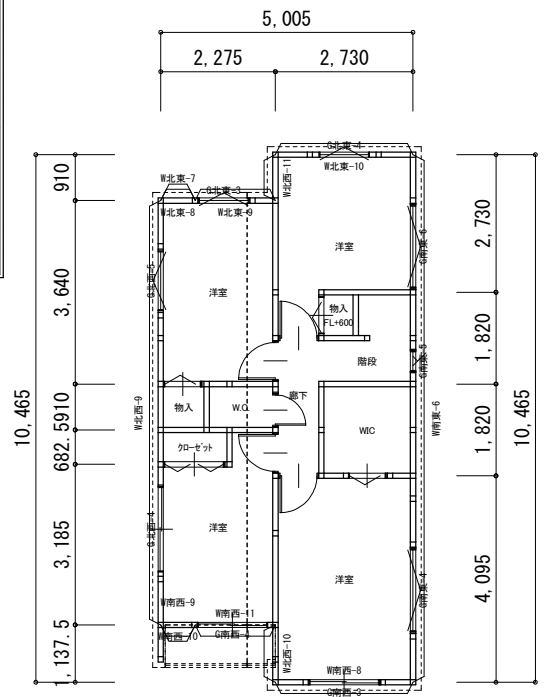
階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m <sup>2</sup> ]	小計[m <sup>2</sup> ]	仕様		
2	W南西-11		0.6840 × 0.5472 ÷ 2	0.1871	17.6988	外壁(1)		
2	W南西-10		1.5910 × 2.4360 - 2.4300	1.4456				
2	W南西-9		0.6840 × 1.8888 - 1.2000	0.0919				
2	W南西-8		2.7300 × 2.4360 - 1.2150	5.4352				
1	W南西-5		2.2750 × 0.4290	0.9759				
1	W南西-4		2.7300 × 2.8290 - 3.2000	4.5231				
1	W南西-3		2.2750 × 2.4000 - 0.4200	5.0400				
1	W南西-2		1.8200 × 0.0560	0.1019			0.1783	外壁(1)
1	W南西-1		1.3650 × 0.0560	0.0764				
1	W南西-7		1.8200 × 0.0100	0.0182			0.0182	外壁(2)
1	W南西-6		1.3650 × 0.0100	0.0136	0.0136	外壁(5)		
1	O南西-2		1.8200 × 0.1050	0.1911	0.3344	土台(2)		
1	O南西-1		1.3650 × 0.1050	0.1433				
2	G南西-4		1.3500 × 1.8000	2.4300				
2	G南西-3		1.3500 × 0.9000	1.2150				
1	G南西-2		1.6000 × 2.0000	3.2000				
1	G南西-1		0.6000 × 0.7000	0.4200				
面積合計					25.5083			



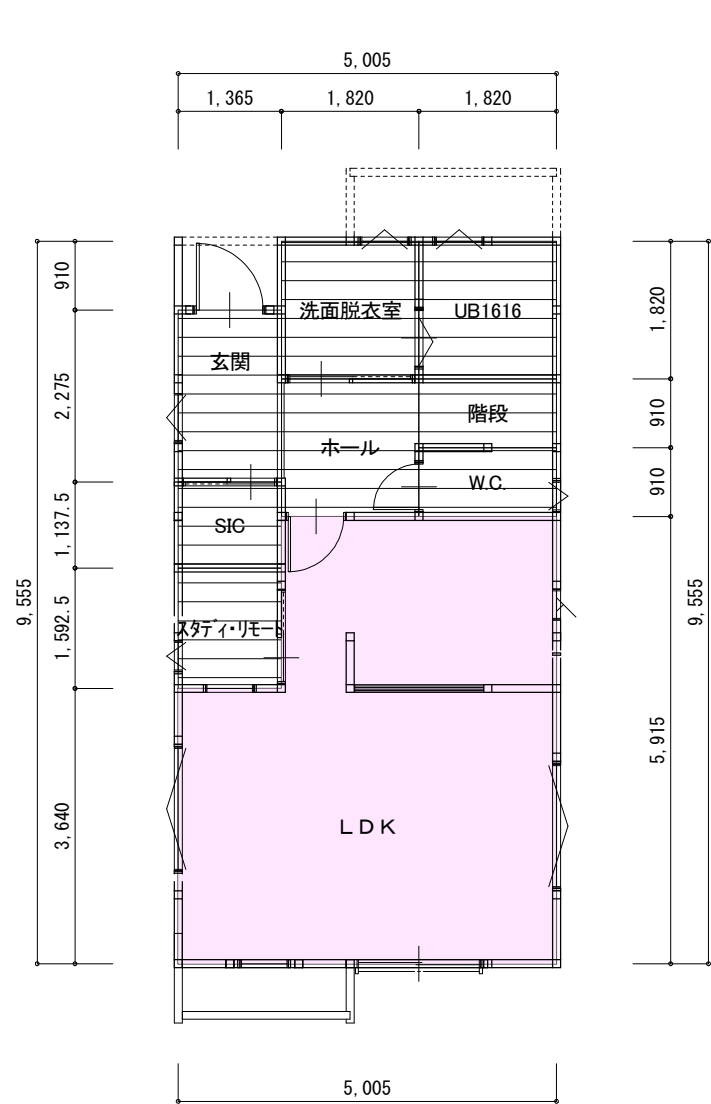
- 凡例
- W 外壁
  - G 窓
  - D ドア



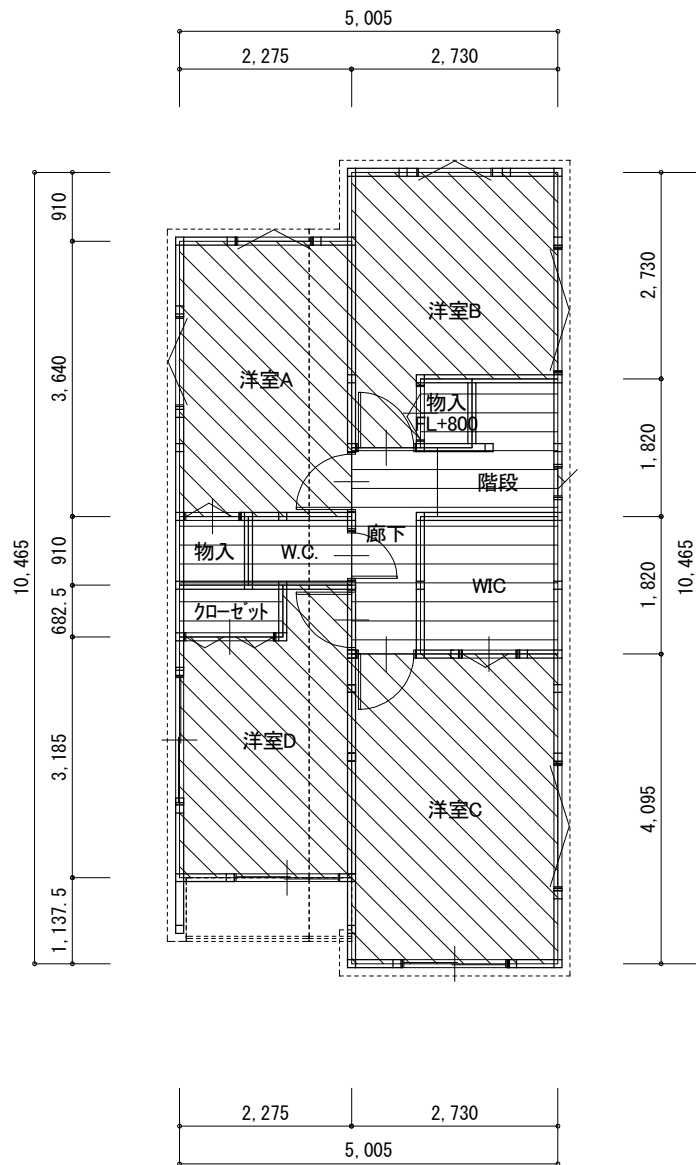
1階壁・開口部図 1/150



2階壁・開口部図 1/150



1階居室区画図 1/100

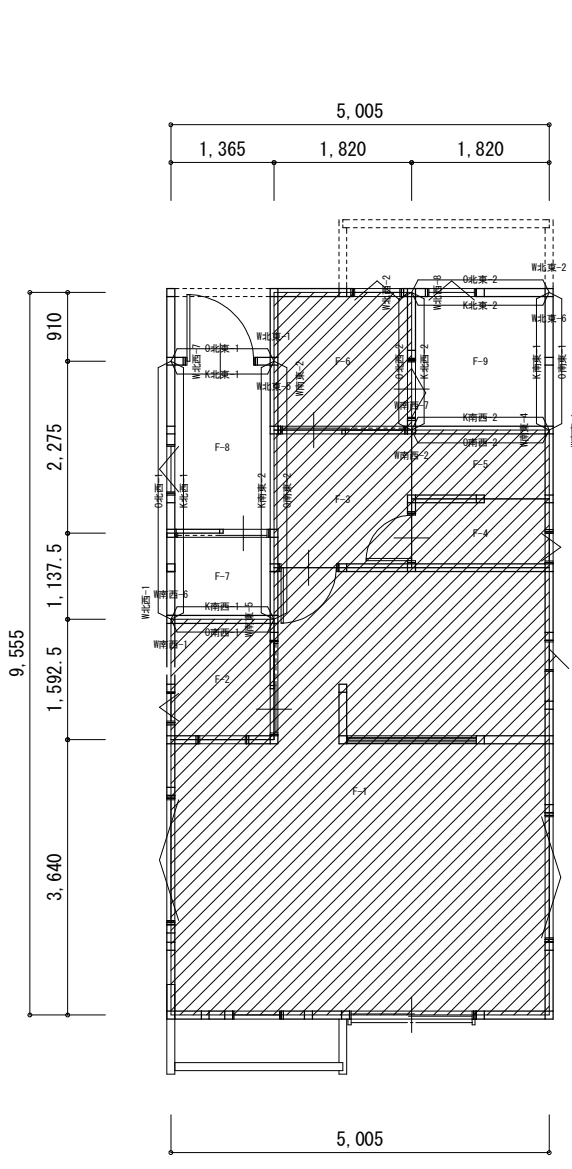


2階居室区画図 1/100

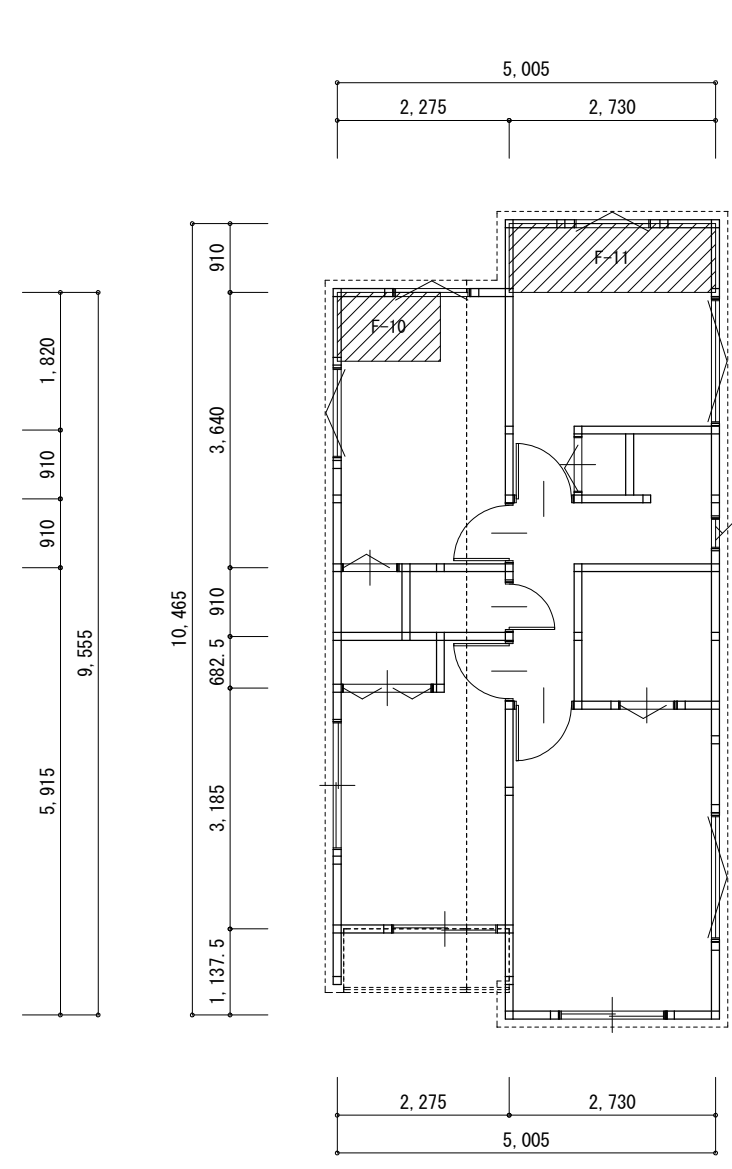
凡例

	主たる居室
	その他の居室
	非居室

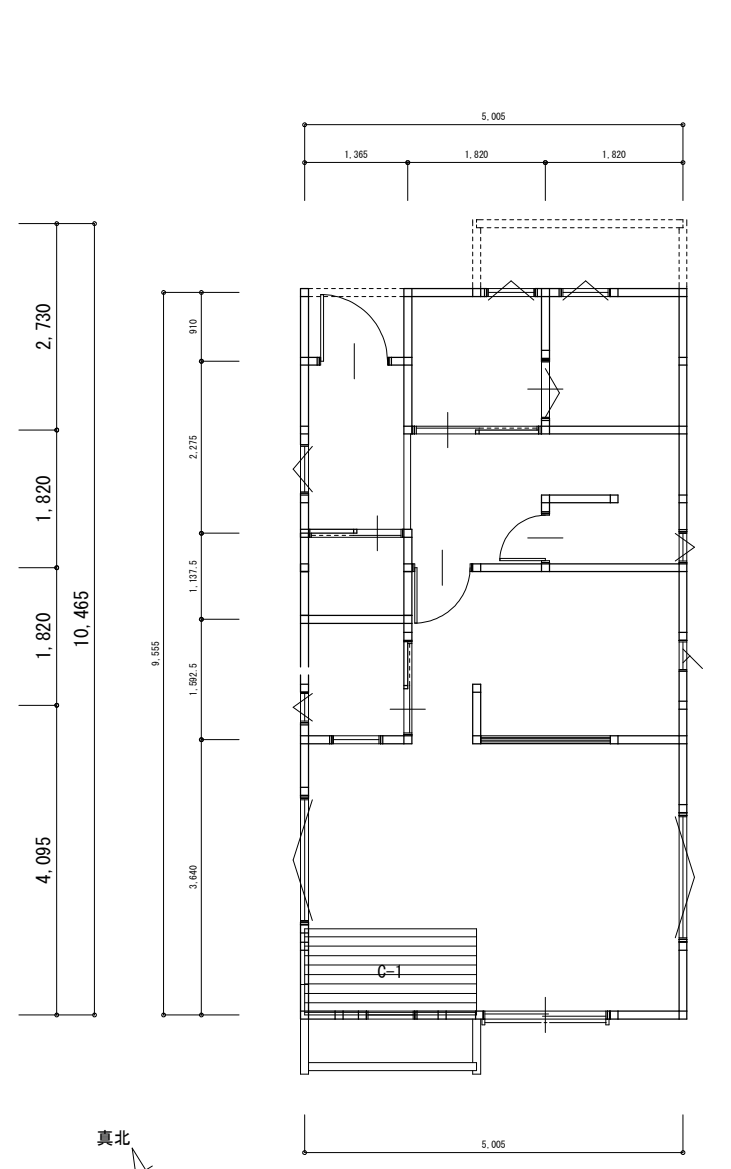
階	部屋	計算式	面積	タイプ
1階	L D K		26.4992	A
	洗面脱衣室	1.8200×1.8200	3.3124	C
	ホール	1.8200×1.8200	3.3124	C
	UB1616	1.8200×1.8200	3.3124	C
	玄関	1.3650×2.2750	3.1053	C
	スライ・リモート	1.3650×1.5925	2.1737	C
	W.C.	1.8200×0.9100	1.6562	C
	階段	1.8200×0.9100	1.6562	C
	SIC	1.1375×1.3650	1.5526	C
	2階	洋室	2.7300×4.0950	11.1793
洋室		2.2750×3.6400	8.2810	B
洋室			8.2810	B
洋室			7.8669	B
WIC		1.8200×1.8200	3.3124	C
廊下			2.6913	C
階段			2.4843	C
W.C.		0.9100×1.3650	1.2421	C
クローゼット		1.3650×0.6825	0.9316	C
物入		0.9100×0.9100	0.8281	C
物入FL+600		0.6825×0.9100	0.6210	C
A:主たる居室		SA=	26.499	m <sup>2</sup>
B:その他の居室		SB=	35.608	m <sup>2</sup>
C:非居室		SC=	32.192	m <sup>2</sup>
合計		S =	94.299	m <sup>2</sup>



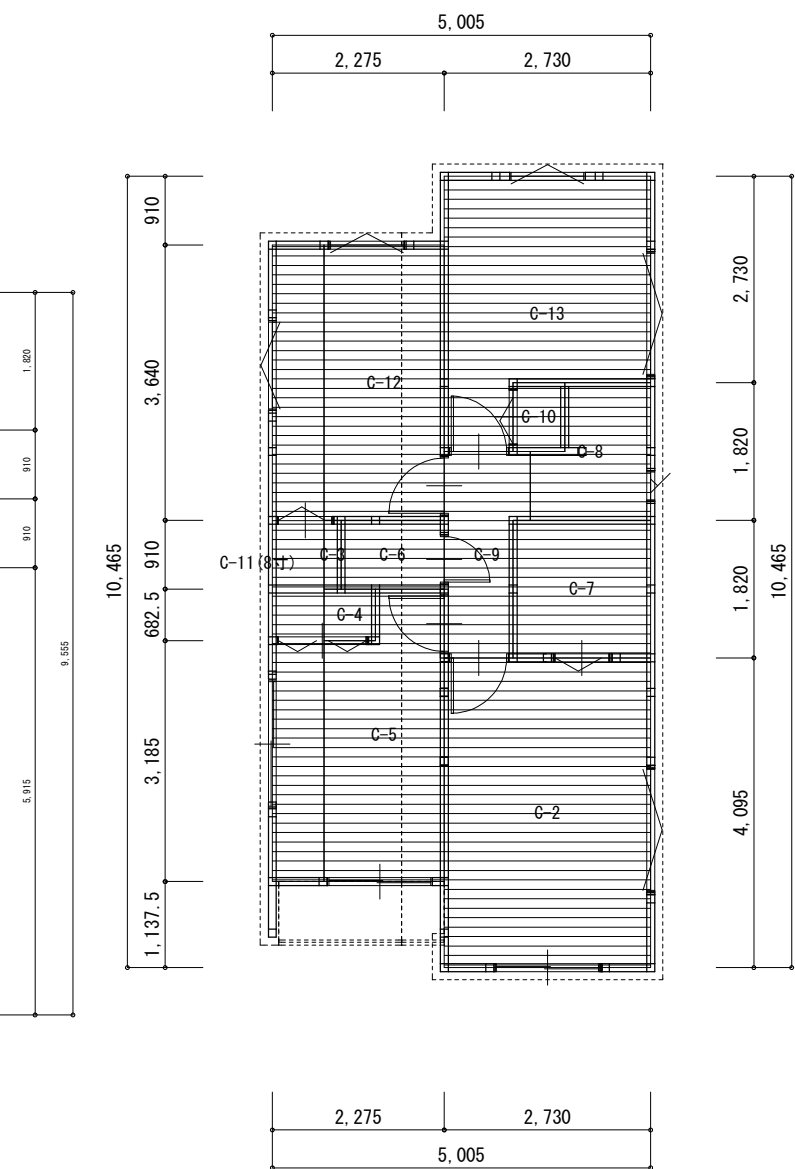
1階床・土台・基礎図 1/100



2階床・土台・基礎図 1/100



1階天井・階間図 1/100



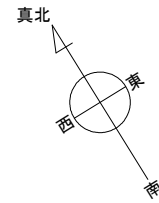
2階天井・階間図 1/100

凡例

F	床
O	土台
K	基礎

凡例

C	天井
---	----



階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m <sup>2</sup> ]	小計[m <sup>2</sup> ]	仕様
2	F-10	外気	1.3650 × 0.9100	1.2421	3.7264	床(2)
2	F-11		0.9100 × 2.7300	2.4843		
1	F-1	床下		26.4992	38.6101	床(1)
1	F-2		1.3650 × 1.5925	2.1737		
1	F-3		1.8200 × 0.9100	1.6562		
1	F-4		1.8200 × 1.8200	3.3124		
1	F-5		1.8200 × 0.9100	1.6562		
1	F-6		1.8200 × 1.8200	3.3124		
1	F-7		1.1375 × 1.3650	1.5526		
1	F-8		1.3650 × 2.2750	3.1053		
1	F-9		1.8200 × 1.8200	3.3124		
面積合計				50.3068		

階	部位名	隣接空間	周長[m]	小計[m]	仕様
1	K北東-1	外気	1.3650	4.7775	基礎(1)
1	K北西-1		3.4125		
1	K南東-1		1.8200		
1	K北東-2	床下	1.8200	3.6400	基礎(3)
1	K南東-2		3.4125		
1	K南西-1		1.3650		
1	K南西-2	床下	1.8200	3.6400	基礎(2)
1	K北西-2		1.8200		

階	部位名	隣接空間	計算式	面積[m <sup>2</sup> ]	小計[m <sup>2</sup> ]	仕様
1	C-1	小屋裏	1.1375 × 2.2750	2.5878	51.9062	天井(1)
2	C-2		2.7300 × 4.0950	11.1793		
2	C-3		0.2260 × 0.9100	0.2056		
2	C-4		0.6810 × 0.6825	0.4647		
2	C-5			5.6884		
2	C-6		0.9100 × 1.3650	1.2421		
2	C-7		1.8200 × 1.8200	3.3124		
2	C-8			2.4843		
2	C-9			2.6913		
2	C-10		0.6825 × 0.9100	0.6210		
2	C-11		0.6825 × 8.4175 × √(8×8+100)/10	7.3571		
2	C-12		1.5910 × 3.6400	5.7912		
2	C-13			8.2810		
面積合計				51.9062		



天井(1) OHA_天井_GW10K100mm	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		0.870		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.090		0.090
マットレス グラスウール 10K 100mm	0.0500	100.0	2.000		-
木部 100mm	0.1200	100.0	-		0.833
石膏ボード 9.5mm	0.2210	9.5	0.042		0.042
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.090		0.090
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		2.222		1.055
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.451		0.948
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		0.516

外壁(1) OHA_在来ハ葺無し14K85mm(内断熱)	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		0.830		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110		0.110
石膏ボード 12.5mm	0.2210	12.5	0.056		0.056
アクリルNEXT 高性能グラスウール 14K 85mm	0.0380	85.0	2.236		-
木部 85mm	0.1200	85.0	-		0.708
構造用合板 t=9mm	0.1600	9.0	0.056		0.056
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.110		0.110
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		2.568		1.040
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.390		0.962
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		0.488

外壁(2) N_基礎壁_W150mm_カネライトフォームスハ-EIII T=20mm	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		1.000		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110		0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093		-
カネライトフォーム スハ-E-III t=20mm	0.0280	20.0	0.714		-
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.040		0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		0.957		0.150
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		1.045		6.667
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		1.045

外壁(3) N_基礎壁_W150mm_カネライトフォームスハ-EIII T=50mm	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		1.000		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110		0.110
コンクリート	1.6000	150.0	0.093		-
カネライトフォーム スハ-E-III t=50mm	0.0280	50.0	1.785		-
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.040		0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		2.028		0.150
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.494		6.667
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		0.494

基礎(1) OHA_基礎_内断熱(断熱材無し)	記号	断熱材部位	断熱材	熱伝率(λ)	厚み(d)	熱抵抗(R)
	R1	外気側立上り	無し	-	-	-
	R2	室内側底盤部分	無し	-	-	-
	R3	外気側底盤部分	無し	-	-	-
	R4	室内側立上り	無し	-	-	-
	記号	部位	計算値			
	H1	地盤面からの基礎等の寸法(0.4超=0.4) [m]	0.40			
	H2	地盤面から基礎等の底盤等上端 [m]	0.05			
	W1	基礎立上り断熱材の埋込み深さ [m]	0.00			
	W2	室内側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]	0.00			
	W3	外気側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]	0.00			
	W	W2、W3のうち大きい値(0.9超=0.9) [m]	0.00			
	土間基礎線熱貫流率 [W/m <sup>2</sup> ·K]		1.800			
			$1.80 - 1.36(R1(H1+W1) + R4(H1-H2))^{0.15} - 0.01(6.14-R1)((R2+0.5R3)W)^{0.5}$			

外壁(4) OHA_基礎壁(外気側) 断熱材無し(W=150)	部位区分		断熱部 (一般部)	
	熱橋面積比(a)		1.000	
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)	
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110	
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.040	
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		0.243	
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		4.116	
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		4.116	

外壁(5) OHA_基礎壁(床下側) 断熱材無し(W=150)	部位区分		断熱部 (一般部)	
	熱橋面積比(a)		1.000	
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)	
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110	
コンクリート	1.6000	150.0	0.093	
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.110	
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		0.313	
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		3.195	
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		3.195	

床(1) OHA_3尺床ハ葺(24K80mm)	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		0.800		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.150		0.150
構造用合板 t=24mm	0.1600	24.0	0.150		0.150
アクリル 高性能グラスウール 24K 80mm	0.0360	80.0	2.222		-
木部 80mm	0.1200	80.0	-		0.666
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.150		0.150
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		2.672		1.116
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.375		0.897
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		0.480

床(2) OHA_3尺床ハ葺(24K80mm)(外気に接する床)	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		0.800		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.150		0.150
構造用合板 t=24mm	0.1600	24.0	0.150		0.150
アクリル 高性能グラスウール 24K 80mm	0.0360	80.0	2.222		-
木部 80mm	0.1200	80.0	-		0.666
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.040		0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		2.562		1.006
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.391		0.995
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		0.512

基礎(2) OHA_基礎_内断熱(浴室 カネライト t=20mm)	記号	断熱材部位	断熱材	熱伝率(λ)	厚み(d)	熱抵抗(R)
	R1	外気側立上り	無し	-	-	-
	R2	室内側底盤部分	無し	-	-	-
	R3	外気側底盤部分	無し	-	-	-
	R4	室内側立上り	カネライトフォーム スハ-E-III t=20mm	0.0280	20.0	0.714
	記号	部位	計算値			
	H1	地盤面からの基礎等の寸法(0.4超=0.4) [m]	0.40			
	H2	地盤面から基礎等の底盤等上端 [m]	0.05			
	W1	基礎立上り断熱材の埋込み深さ [m]	0.00			
	W2	室内側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]	0.00			
	W3	外気側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]	0.00			
	W	W2、W3のうち大きい値(0.9超=0.9) [m]	0.00			
	土間基礎線熱貫流率 [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.695			
			$1.80 - 1.36(R1(H1+W1) + R4(H1-H2))^{0.15} - 0.01(6.14-R1)((R2+0.5R3)W)^{0.5}$			

土台(1) 土台(一般部外気側)_105mm	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		0.830		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110		0.110
床パシ t=9mm	0.1500	9.0	0.060		0.060
木部 105mm	0.1200	105.0	-		0.875
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.040		0.040
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		0.210		1.085
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		4.762		0.922
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		4.110


土台(2) 土台(床下側)_105mm	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		0.000		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110		0.110
木部 105mm	0.1200	105.0	-		0.875
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.110		0.110
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		0.220		1.095
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		4.546		0.914
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		0.914

土台(3) OHA_在来ハ葺無し10K100mm(内断熱)	部位区分		断熱部 (一般部)		熱橋部
	熱橋面積比(a)		0.830		
	λ	d	D/λ (m <sup>2</sup> ·K/W)		
室内側表面熱伝達抵抗Ri	-		0.110		0.110
石膏ボード 12.5mm	0.2210	12.5	0.056		0.056
マットレス グラスウール 10K 100mm	0.0500	100.0	2.000		-
木部 100mm	0.1200	0.0	-		0.000
構造用合板 t=9mm	0.1600	9.0	0.056		0.056
外気側表面熱伝達抵抗Ro	-		0.110		0.110
熱貫流抵抗	ΣR=Σ(Di/λi) [m <sup>2</sup> ·K/W]		2.332		0.332
熱貫流率	Un=1/ΣR [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.429		3.013
平均熱貫流率	Ui=Σ(a×Un) [W/m <sup>2</sup> ·K]		-		0.869

開口部				
	仕様	熱貫流率 [W/m <sup>2</sup> ·K]	付属品	熱貫流率 [W/m <sup>2</sup> ·K]
窓(1)	YKK Low-E 14mm未満	2.910	なし	2.910
ドア(1)	YKK 玄関戸 ヴェナート	2.910	なし	2.910

基礎(3) OHA_基礎_内断熱(浴室 カネライト t=50mm)	記号	断熱材部位	断熱材	熱伝率(λ)	厚み(d)	熱抵抗(R)
	R1	外気側立上り	無し	-	-	-
	R2	室内側底盤部分	無し	-	-	-
	R3	外気側底盤部分	無し	-	-	-
	R4	室内側立上り	カネライトフォーム スハ-E-III t=50mm	0.0280	50.0	1.785
	記号	部位	計算値			
	H1	地盤面からの基礎等の寸法(0.4超=0.4) [m]	0.40			
	H2	地盤面から基礎等の底盤等上端 [m]	0.05			
	W1	基礎立上り断熱材の埋込み深さ [m]	0.00			
	W2	室内側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]	0.00			
	W3	外気側底盤部分断熱材の折り返し寸法 [m]	0.00			
	W	W2、W3のうち大きい値(0.9超=0.9) [m]	0.00			
	土間基礎線熱貫流率 [W/m <sup>2</sup> ·K]		0.532			
			$1.80 - 1.36(R1(H1+W1) + R4(H1-H2))^{0.15} - 0.01(6.14-R1)((R2+0.5R3)W)^{0.5}$			

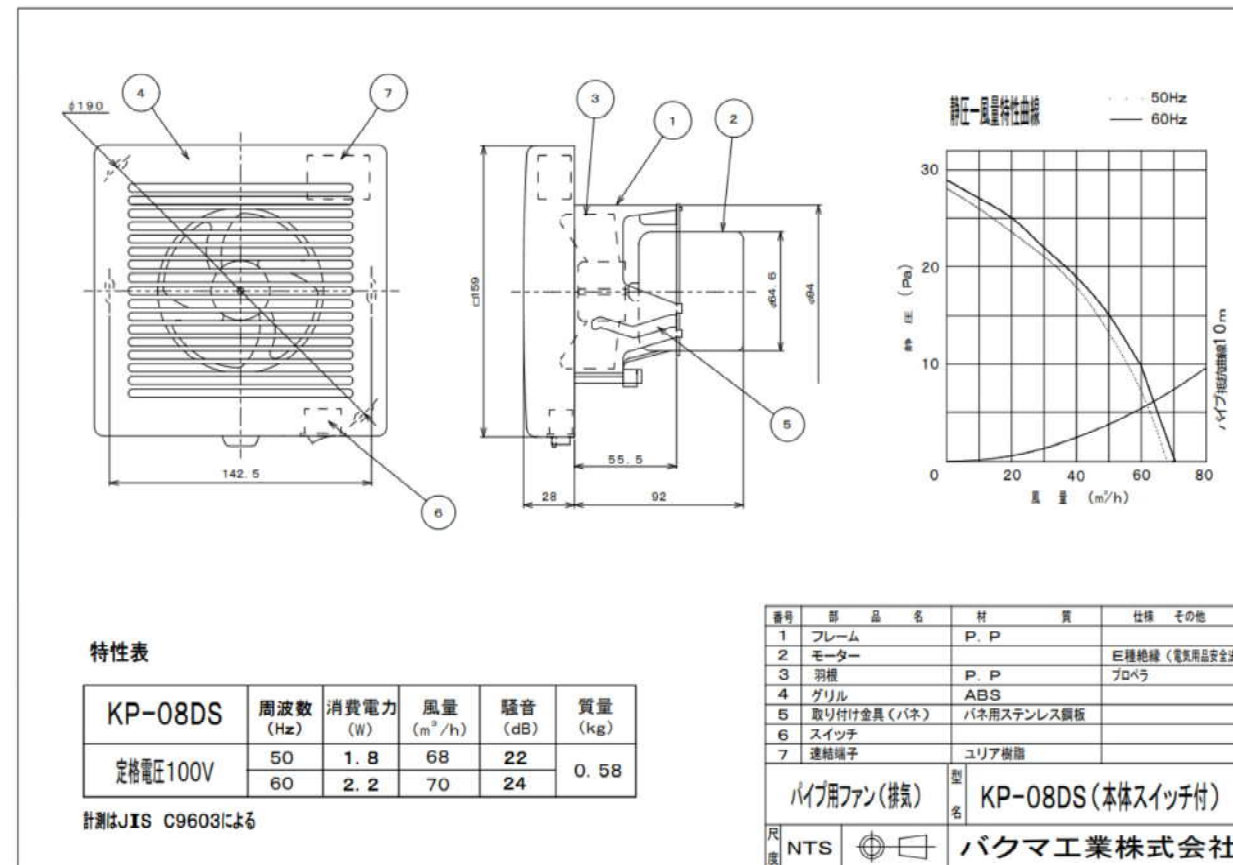
DRAWING BY	施工承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO		
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H		あきる野市引田 574 C号棟 新築工事	12		
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H				DRAWING TITLE	SCALE
R4. 04. 20					訂正日 H				外皮計算	S=1/50

 **水谷設計**  
一級建築士事務所

東京都東大和市桜が丘1-1429-3  
東京ユニオンガーデンC-209 TEL. 090-2652-8056  
一級建築士事務所 登録第 64621号  
一級建築士 国土交通大臣登録第 353294号



No. 1 1階 L D K・ホール・他-2階 洋室・洋室・他		第3種換気設備			
住宅等の居室		換気回数 0.5回/h以上0.7回/h未満			
部屋名	床面積 (㎡)	天井高 (m)	気積 (m <sup>3</sup> )	有効換気量 (m <sup>3</sup> /h)	
				給気機	排気機
1階 階段	1.14×0.91	1.04	5.27	5.49	
1階 玄関	1.37×2.28	3.12	2.61	8.15	
1階 ホール	1.82×1.82	3.31	2.40	7.95	
1階 W.C.	1.82×0.91	1.66	1.72	2.86	(1)
1階 ステイ・リモート	1.37×1.59	2.18	2.40	5.24	
1階 L D K	5.92×3.64+ 3.64×1.37	26.54	2.40	63.70	
1階 SIC	1.37×1.14	1.56	2.61	4.08	
1階 階段	0.68×0.91	0.62	2.87	1.78	
2階 洋室	3.64×0.91+ 2.73×1.82	8.28	2.40	19.88	
2階 洋室	2.28×3.64	8.30	2.37	19.68	(2)
2階 廊下	2.73×0.91+ 0.91×0.23	2.69	2.40	6.46	
2階 W.C.	1.37×0.91	1.25	2.40	3.00	
2階 洋室	2.73×4.10	11.19	2.40	26.86	
2階 洋室	3.87×0.91+ 3.19×1.37	7.89	2.37	18.70	
2階 階段	1.59×0.91	1.45	2.40	3.48	
合計	(A) 81.08		(B) 197.31		(C) 119.40
平均天井高 (m) (B/A)					2.43
必要換気回数 (回/h)					(D) 0.50
必要換気量 (m <sup>3</sup> /h) (D×B)					98.66
有効換気回数 (回/h) (C/B)					0.60
判定					OK (0.50 ≤ 0.60)

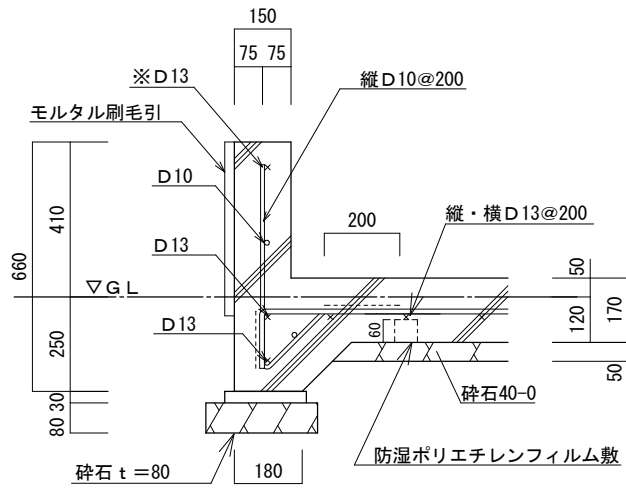






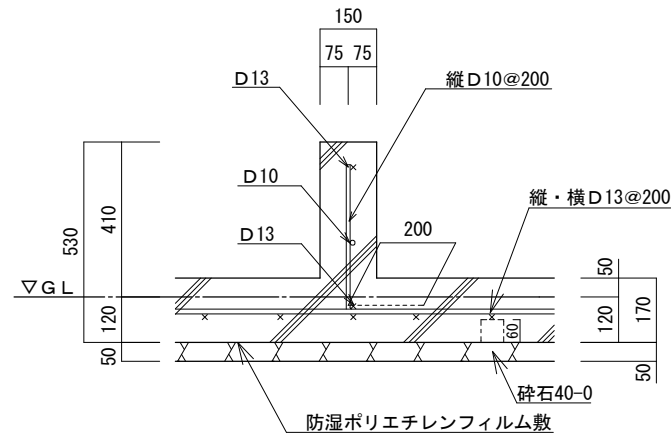
### 標準 外周部基礎①

※印箇所は6尺を超えるサッシ開口部の場合、上端筋・下端筋共にD-13のダブル配筋とし、補強を行う事。定着は600とする。  
玄関ドア部欠きこみ補強は、なくても可



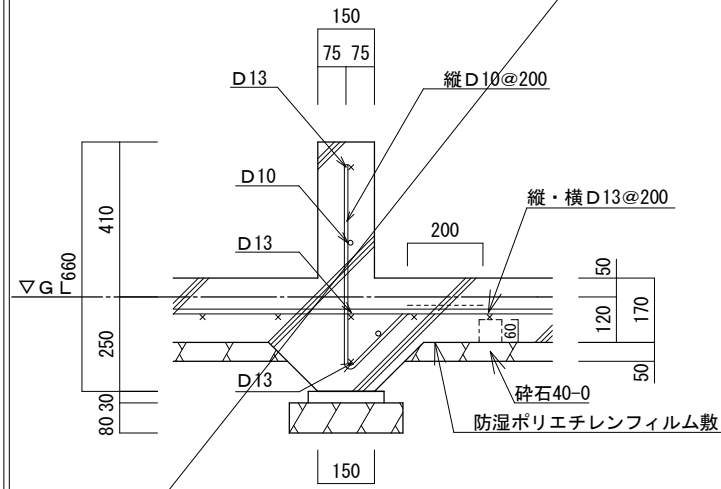
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する  
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍  
2. 25mm  
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)  
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する  
-----は鉄筋の重なり部分を示す  
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

### 標準 中通り基礎①



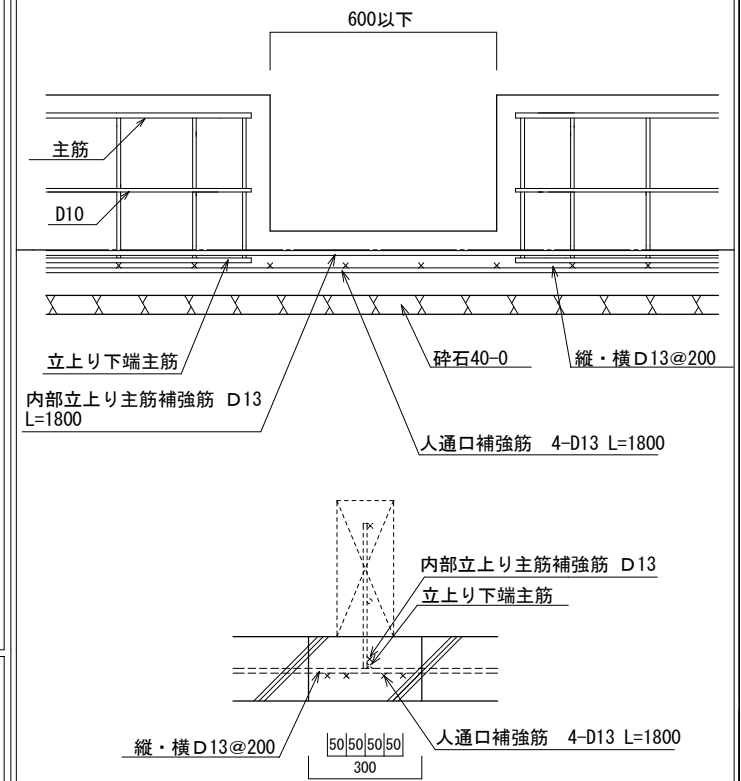
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する  
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍  
2. 25mm  
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)  
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する  
-----は鉄筋の重なり部分を示す  
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

### 標準 中通りハンチ①



※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する  
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍  
2. 25mm  
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)  
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する  
-----は鉄筋の重なり部分を示す  
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

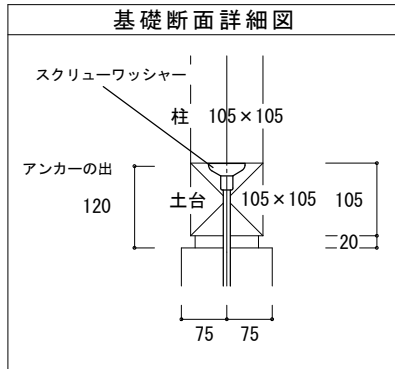
### 人通口補強詳細図



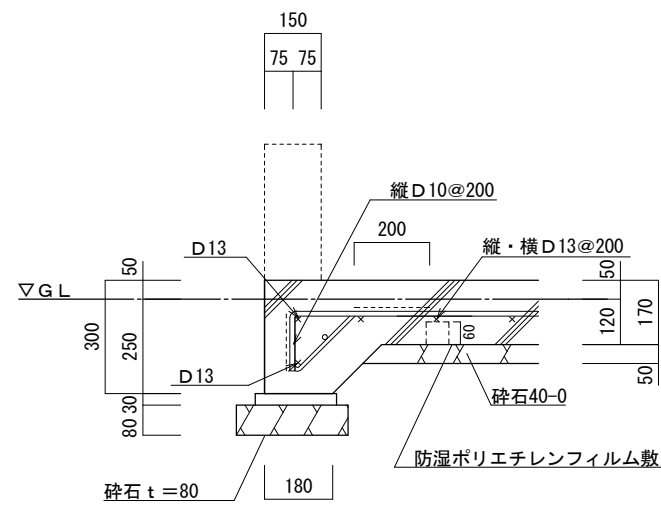
### HD・Aボルト等設置基準

- i 基礎が直行する箇所は両方に設置する事。
- ii 土台継ぎ手部分は基準点より350の位置に設置する事。
- iii 特記なきアンカーボルトは基準点より150の位置に設置する事。
- iv ホールダウンのある箇所は基準点より250の位置に設置する事。
- v ホールダウンは芯より内側へ設置する事。
- vi 耐力壁の両サイドには必ずアンカーボルトを設置する事。
- vii 上記箇所以外では最低1820以内に設置する事。
- viii 特記なき人通口は有効600とする事。
- ix コンクリート設計基準強度21N/mm<sup>2</sup>以上・スラブ18cm以上確保する事。  
コンクリート品質基準強度はJASS5 2015年版に準拠する事。  
温度補正必要時期は温度補正を必ずする事。

基礎断面詳細図

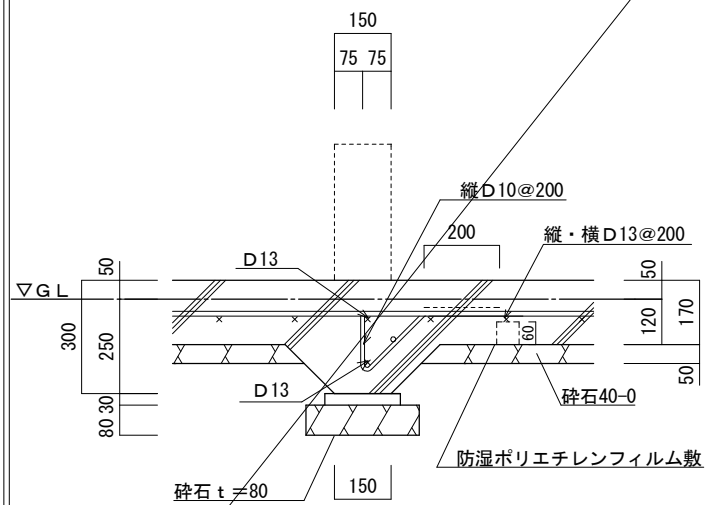


### 標準 外周部基礎②



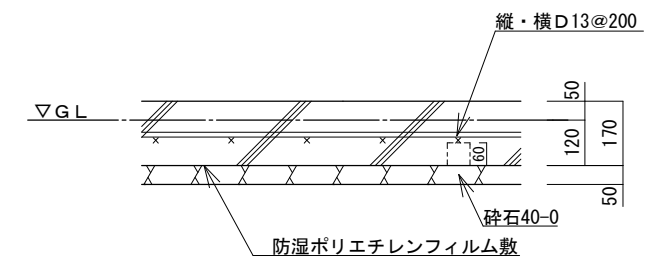
※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する  
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍  
2. 25mm  
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)  
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する  
-----は鉄筋の重なり部分を示す  
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

### 標準 中通りハンチ②



※鉄筋相互の空きは次のうち最大のもの以上を確保する  
1. 粗骨材の最大寸法の1.25倍  
2. 25mm  
3. 隣り合う鉄筋の平均径の1.5倍 (1.5d)  
※重ね継手は40d、定着は35dを確保する  
-----は鉄筋の重なり部分を示す  
※縦(あばら)筋のスラブへの直線部分の定着長さは10dかつ150mm以上を確保する

### 標準 内部基礎(ベース)



※瑕疵担保設計基準に基づき鉄筋ピッチ@200の設定の為、短辺方向スラブスパンを4m以下とする事。

※図中において立上り部分のあばら筋(スターラップ筋)を縦、スラブ筋を縦・横と簡易表記しています。  
※特記事項 標準図以外の基礎断面形状が発生するときは別紙にその基礎断面詳細図を作成すること

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
水谷 孝広		三鷹店	水谷設計		訂正日 H	
DATE		豊泉	水谷		訂正日 H	
R4. 04. 20					訂正日 H	

PROJECT TITLE	SHEET NO
あきる野市引田 574 C号棟 新築工事	16
DRAWING TITLE	SCALE
基礎断面詳細図1	S=1/50